

Canon

カラーレーザービームプリンタ

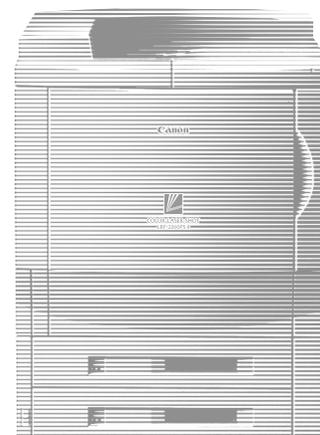
COLOR LASER SHOT LBP-2260PS II



COLOR
LASER
SHOT



Adobe® PostScript® 3™



プリンタの機能を
フルにお使いいただくために

プリンタ機能マニュアル

お願い：

プリンタをお使いになるまえに、本書をよくお読みください。本文中の注意事項は必ずお守りください。
本書は、必要なときにすぐに取り出して読めるように大切に保管しておいてください。

マニュアルの構成について

キヤノン COLOR LASER SHOT LBP-2260PSIIをお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。本プリンタには、次のようなマニュアルが用意されています。目的に応じてマニュアルをお読みいただき、本プリンタを十分にご活用ください。また、マニュアルはお読みいただいた後も、大切に保管しておいてください。

本体添付のマニュアル

プリンタを設置したい

パソコンと接続したい

ネットワークと接続したい

本体/オプション品設置ガイド
& ネットワーク設定ガイド



プリンタの基本的な
使いかたを知りたい

困ったときには

ユーザーズガイド



プリンタドライバをインストールしたい

印刷したい

添付ソフトウェアの使いかたを知りたい

ソフトウェアガイド



より詳しく知りたい

操作パネルによるメニュー機能の使いかたなどを解説しています。プリンタが持つ機能に関するリファレンス的なマニュアルです。

プリンタ機能マニュアル
(本書)



最新情報や注意事項を知りたい

本プリンタの設定や使いかたに関する最新情報や注意事項が記載されています。

使用上の注意



その他のマニュアル

*別売のマニュアルやオプション品のお求めについては販売店にご相談ください。

オプション品に付属のマニュアル

オプション品に付属されております取扱い説明書は、本プリンタ専用には記載されておりません。オプション品を本プリンタと合わせてご使用になる場合は、本プリンタに付属の取扱い説明書をご覧ください。

本書に記載されている内容は、予告なく変更される場合があります。あらかじめご了承ください。
本書の内容を無断で転載することは禁止されています。

Copyright ©2000 Canon Inc.
All right reserved.

Canonは、本書の仕様に従って本製品を使用することが既存または将来の特許権を侵害しないと表明するものではなく、また本書の記述が同記述に基づく装置またはソフトウェアの制作、使用、販売の認可を意味すると表明するものでもありません。

本書記載のソフトウェアはCanonまたは同社の認可ライセンス会社からの書面による使用許可に基づいてのみ、所有、使用またはコピーが許可されるものとします。

Patents: 5,867,179; 5,835,788; 5,666,436; 5,553,200; 5,543,940; 5,537,516; 5,517,334; 5,506,946; 5,424,754; 5,343,311; 5,212,546; 4,941,038; 4,837,722; 4,500,919; D406, 1170

商標

LASER SHOT はキヤノン(株)の登録商標です。

Canon、Canon ロゴ、ColorGear、LBP、NetSpot はキヤノン(株)の商標です。

EFI、EFIロゴ、Fiery、Fieryロゴ、Fiery Driven、Fiery Drivenロゴ、EFICOLOR、ColorWise、Rip-While-PrintはElectronics For Imaging, Incの米国での登録商標です。AutoCal、Starr Compression、Continuous Print、Memory Multiplier、VisualCal、NetWise はいずれも Electronics For Imaging, Inc. の商標です。

Acrobat、Acrobat Reader、Adobe、Adobe Illustrator、Adobe ロゴ、Adobe Persuasion、Adobe Photoshop、Adobe Type Manager、Aldus、Pagemaker、PostScript、PostScript3 は Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の商標です。Apple、Apple LaserWriter、AppleTalk、ColorSync、Macintosh、True Type は Apple Computer, Inc. の商標または登録商標です。CentronicsはCentronics Data Computer Corporationの商標です。Century Oldstyle、Century Schoolbook、Cloister Black、Goudy Oldstyle は Kingsley-ATF Type Corporationの商標です。Dutch 801、Swiss 721、Snowcap、Bitstream Cataneo は Bitstream Inc. の商標です。EPS (Encapsulated PostScript)は Altsys Corporationの商標です。Ethernet は Xerox Corporationの登録商標です。IBM は International Business Machines Corporationの商標です。ITC Avant Garde Gothic、ITC Bookman、ITC Zapf Chancery、ITC Zapf Dingbats は International Typeface Corporation の商標です。Java は Sun Microsystems, Inc. の商標です。Microsoft、Windows、Windows NT、MS-DOS は Microsoft Corporation の米国およびその他の諸国における登録商標または商標です。Netscape および Netscape Navigator は Netscape Communications Corporationの商標です。NetWare と Novell は Novell, Inc. の登録商標であり、Internetwork Packet Exchange (IPX)は同社の商標です。PANTONEはPantone, Inc.の登録商標です。ScritaはFundiction Tipografica Neufville SAの登録商標です。Times と Helvetica は、Linotype-Hell AG およびその子会社、あるいはいずれかの商標です。UNIX は X/Openカンパニーリミテッドが独占的にライセンスしている米国およびその他の国における登録商標です。

本製品に含まれる、American Garamond、Century Oldstyle™、Dutch 801™、Goudy Oldstyle™、Bodoni、Century Schoolbook™、Clarendon、Poster Bodoni、Prima Serif、Serifa®、Prima Mono、Prima Sans、Swiss 721™、ZapfHumanist 601、Bitstream Cooper Black、Exotic 350、Snowcap™、Bitstream Cataneo™、Commercial Script、Bitstream Roundhand、Staccato 222、Staccato 555、Ribbon 131、Cloister Black、Commercial PI、Symbol Proportional、Holiday PI、これらの書体はBitstream Inc.の1991-2000年の著作権で保護されており、同社によってキヤノン(株)に使用が許諾されています。

下記の書体名は株式会社モリサワとアドビシステムズ社が共同開発したフォントです。承認外の複製は禁止されており、それらの書体名は株式会社モリサワの商標です。

リュウミン L-KL、中ゴシック - BBB

その他の商標および登録商標はそれらを保有する各社の所有物です。

本書記載のソフトウェアは使用許可書または非開示合意書の元に提供されています。ソフトウェアは合意条件を遵守する場合にのみ使用またはコピーすることができます。

Apple Computer, Inc (以下 Apple 社) は、Apple ソフトウェアに関して、特定の目的に関する商品性及び適合性についての黙示的保証を含み、明示的、黙示的を問わず何らの保証もしません。Apple 社は、Apple ソフトウェアの使用あるいは使用結果の正確さ、精度、信頼性、最新性、その他の保証をしません。Apple ソフトウェアの結果や性能に伴うリスクはすべてお客様の負担とさせていただきます。黙示的保証の適用除外は米国の州によって認められない場合があります。お客様にはこのような適用除外条項は適用されないこともあります。

Apple 社の役員、管理職、一般社員、代理人は、Apple 社のソフトウェアを使用した結果や使用できないことによって、お客様に、結果的、付随的、あるいは間接的な損害(業務上の利益の損失、業務の中断、業務情報の損失、その他の損害)が引き起こされた場合、仮にそのような損害の可能性について Apple 社が知らされていたとしても、それに対する責任は負いません。米国の州によっては結果的または付随的損害の責任の適用除外や制限が認められない場合があります、その場合は、上記の制限条項がお客様に適用されないこともあります。

いかなる原因であれ、実際の損害についてのお客様に対する Apple 社の責任は、行為の形態に関係なく(契約違反、不法行為(過失など) 製造物責任、その他) 50 ドルを上限とします。

限定権利条項（米国においてのみ適用）

防衛機関の場合：限定権利条項。使用、複製、開示は252.227-7013の技術データとコンピュータソフトウェアの条文の補助条項(c)(1)(ii)に規定した限定内容に従うものとします。

民間機関の場合：限定権利条項。使用、複製、開示は52.227-19の商業コンピュータソフトウェア限定権利の条文の補助条項(a)から(d)に規定した限定内容、および本ソフトウェアに関するElectronics for Imaging, Inc.社の基準商業契約に規定した限定内容に従うものとします。文書に記載されていない権利は、合衆国の著作権法にもとづいて留保します。

FCC（連邦通信委員会）

ケーブル：本装置への接続はFCCの規範および基準を満たす金属製RFI/EMIコネクタ付の密封ケーブルでなければなりません。

Electronics For Imaging, Inc. ソフトウェア使用許諾

本使用許諾書は、LBP-2260PSに内蔵されているか同梱のCDに含まれているElectronics For Imaging, Inc.または同社のサプライヤに所有権がある以下のソフトウェアおよびそのアップデート版またはアップグレード版にのみ適用されます。

<Windows95/98 / Windows NT4.0>
Windows 95/Windows 98：Adobe PostScript ドライバ
Windows NT 4.0：Adobe PostScript ドライバ
Windows 2000：Microsoft PostScript ドライバ
CMYK/PANTONE Color Reference Files：CMYK/PANTONE 色見本
Windows 95/Windows 98/Windows NT 4.0：インストーラ
autorun.inf
Adobe PostScript3 TrueType フォント
Adobe PostScript3 Type I フォント
Windows 95/98：Adobe Type Manager
ICC カラープロファイル

<Macintosh>
Adobe PostScript プリンタドライバ
CMYK/PANTONE 色見本
Adobe PostScript3 TrueType フォント
Adobe PostScript3 Type I フォント
和文スクリーンフォント
Adobe Type Manager
Adobe 欧文フォントダウンローダ
ColorSync ICC カラープロファイル

本書はお客様とElectronics For Imaging, Inc.（以下「Electronics For Imaging」という）とのあいだの法律上の合意です。Electronics For Imagingは、Adobe Systems Incorporatedが提供するPostScript(r)ソフトウェアなど、LBP-2260PSII（以下「プリンタ」という）に内蔵されているか同梱のCDに含まれているソフトウェア（以下「ソフトウェア」という）のサプライヤです。

CDの包装を開封する前に、必ず以下の諸条件をお読みください。この包装を開封すると、本使用許可書の諸条件の受諾を認めたこととなります。本書の諸条件を受諾できないか受諾しない場合は、包装を開封せずに、プリンタの購入元に連絡し、購入元の指示に従ってください。

Electronics For Imagingはお客様に、以下の諸条件に基づいてソフトウェアを使用する非独占的使用を認めます。

以下の内容がお客様に認められています。

- a. 本ソフトウェアは、お客様自身の日常業務のため、並びに本プリンタにおいてのみ使用できます。
- b. お客様自身の日常業務のためにのみ、本プリンタに同梱の、特別なコードフォーマット（以下「コード化フォントプログラム」という）によりデジタルコード化された機械語によるアウトラインプログラムとビットマッププログラム（以下「フォントプログラム」という）を使用して、文字、数字、記号のデザイン、書体、ウェイト、パージョン（以下「書体」という）を、本プリンタで使用するモニタ上に再生、表示できます。
ソフトウェアから再生されるコード化フォントプログラムと書体を表示するために、Electronic For Imaging, Inc.の商標（以下「商標」）を使用できます。
- d. 本プリンタの販売または譲渡の一環である場合に限り、本プリンタの受取人に本契約に基づくお客様のすべての権利を永久に譲渡できます。ただし、その場合には、以下の条件をすべて満たす必要があります。(i)アップグレード版も含め、ソフトウェアのコピーをお客様が保持しないこと、(ii)本プリンタに同梱されているアップグレード版も含めたソフトウェア、メディア、印刷物をすべて受取人に譲渡すること、(iii)受取人が本契約の条項に同意していること。

以下の内容はお客様には認められていません。

- a. プリント解像度 600dpi 以上で直接または間接的なあらゆるコピーの作成をするため、あるいは本プリンタ以外で使用するためにフォントや書体を生成する目的でソフトウェアを利用すること。
- b. お買上げいただいた本プリンタの使用に必要な場合を除き、ソフトウェア、コード化フォントプログラム、文書、あるいはそれらの一部のあらゆるコピーを作成すること、あるいはそれを許可すること。ただし、プリンタコントローラーボードのROMに組み込まれたソフトウェアの特定箇所については、全体一部を問わず、あらゆるコピーの作成を行うこと、あるいはそれを許可することはいかなる場合も認められません。
- c. ソフトウェア、コード化フォントプログラムを変更、逆アセンブル、解読、リバースエンジニアリングすること。
- d. ソフトウェアをレンタル、リースすること。

財産権

ソフトウェア、コード化フォントプログラム、書体、商標、文書については、EFIとその供給元が持つものとし権利やその他知的財産権はEFIとその供給元が保有します。上記で認められた権利を除いて、本契約ではソフトウェア、コード化フォントプログラム、書体、商標、文書に関する特許権、著作権、営業秘密、(登録、未登録を問わず)商標、その他権利、フランチャイズ、ライセンスを認めません。EFI、あるいはその供給元の商標や商号と類似した、あるいは混同を生じさせるような商標や商号を創作したり使用すること、あるいはEFIやその供給元の商標権を損なうような行為をすることを禁じます。商標はコード化フォントプログラムのプリント出力を識別する目的にだけ使用できます。EFIから妥当と考えられる要求があった場合、お客様は商標で識別された書体の見本を提供するものとしします。

守秘義務

お客様は、ソフトウェアとコード化フォントプログラムの秘密を守り、ソフトウェアとコード化フォントプログラムを使用する必要があると本契約で認められたお客様だけにソフトウェアとコード化フォントプログラムを開示するものとしします。またお客様は第三者に対する開示を防ぐため、妥当と考えられる全ての予防措置を講ずるものとしします。

救償

ソフトウェア、コード化フォントプログラム、書体、商標、文書を許可なしで使用、コピー、開示すると、本使用許可は自動的に中止され、EFIに対しては他の法律上の救済が適用可能となります。

限定保証

本ソフトウェアがお客様に頒布されてから 90日間は、通常の使用形態の下では本ソフトウェアは使用不可能になるほどの致命的な異常なしに動作することをEFIは保証します。この保証の下でEFIの責任およびお客様に対する救済を行使するため(お客様がプリンタをEFIまたはEFIの正規の代理店に返却することを前提として)EFIの選択により、異常を回復または正常化を目指して妥当と考えられる商業的努力を尽くすか、本ソフトウェアを同等の機能を有するソフトウェアと交換するか、あるいはお客様が製品に支払った代価を払い戻し本使用許可を中止させます。米国の州によっては黙示的保証の期間に関する限定を認めない所があり、その場合は上記の限定は適用されません。

上記の明示的保証を除き、製品について明示的、黙示的、あるいは法令にもとづく保証または条件をもEFIは設定せず、かつお客様はそれを受けることができません。特に特定目的に関する商品性、適合性について、いかなる黙示的保証や条件も放棄します。

保証サービスについては正規の代理店またはサポートセンターにお問い合わせください。

上記の明示的限定保証を除き、ソフトウェア、コード化フォントプログラムについて、明示的、黙示的、法令または本契約によって定められたいかなる条項、あるいはお客様との話し合いにもとづく保証または条件をもEFIは設定せず、かつお客様はそれを受けることができません。特に特定目的に関する商品性及び適合性について、いかなる黙示的保証や条件も放棄します。EFIはソフトウェアが停止せずに動作すること、異常が存在しないこと、あるいはソフトウェアがお客様の特定の要件に適合することについては、これを保証しません。

限定責任

いかなる場合にも、ソフトウェアまたはコード化フォントプログラムから生じたデータの損失、利益の損失、回復費用、その他特別な、付随的、派生的、あるいは間接的損害をはじめとするあらゆる損害について、それがどのような事由によって引き起こされたものであり、その根拠としてどのような責任の理論があろうとも、Electronics For Imaging, Inc. またはそのサプライヤは責任を負いません。この限定条項はElectronics for Imaging, Inc. がそのような損害の可能性を知らされていた場合にも適用されます。本プリンタの価格はこのリスク配分を反映したものであることに同意するものとしします。ただし、米国の州や管轄区によっては派生的、あるいは付随的損害賠償の責任の除外や限定を認めないところがあるため、その場合は上記の限定は適用されません。

輸出管理

お客様はいかなる形態であれ、アメリカ合衆国と当該国政府の許可なしにソフトウェアやコード化フォントプログラムを輸出、再輸出しないことに同意するものとします。本条項に従わない場合は、本契約の実質的な違反となります。

政府による使用

合衆国政府による使用、複写、開示はDFARS 252.227.7013の技術データとコンピュータソフトウェアの条文の補助条項(c) (1) (ii)、あるいはCFR52.227-19の商業用コンピュータソフトウェア - 限定権利条項の補助条項(c) (1) と(2)に規定した限定内容が適用できる場合、それらに従うものとします。

第三者受益者

カリフォルニア法人 Adobe Systems Incorporated (以下 Adobe 社) (住所: 345 Park Avenue, San Jose, California 95110-2704) は、本契約によって使用許可が得られるフォント、コード化フォントプログラム、書体、商標などのユーザ使用に関して本契約に規定される条項の範囲で、本契約における第三者受益者であることをここに通知します。以上の条項は Adobe 社の利益のために明示的に設定されたものであり、EFI 以外にも Adobe 社がこれを行使用することができます。

解約

お客様が本契約の諸条件を遵守しない場合は、その他のいっさいの権利を損なうことなく、EFI は本契約を解約することができます。その場合、お客様にはアップグレード版も含め、ソフトウェアのすべてのコピーを破棄する義務があります。

一般条項

本契約はカリフォルニア州法に準拠します。

本契約はお客様と Electronics For Imaging とのあいだの完全な合意であり、本ソフトウェアおよびコード化フォントプログラムに関するその他の通知や広告に代わるものとします。

本契約の一部の条項が無効になった場合でも、本契約のそれ以外の部分は効力を有します。

本契約に関して疑問をお持ちの場合は、Licensing Dept. 気付けで Electronics For Imaging, Inc. まで書面でご連絡いただくか、Electronics For Imaging のウェブサイト、www.efi.com をご覧ください。

お客様はここに、本書がエンドユーザであるお客様と Canon Inc. ではなく、Electronics For Imaging とのあいだのソフトウェア、フォントプログラム、コード化フォントプログラム、書体、商標に関する法律上の合意であることを明示的に認めることとなります。Electronics For Imaging は、上記の限定保証に関して単独かつ最終の責任を有し、キヤノン(株)、その子会社または系列会社、代理人、販売店、取扱店はいずれもソフトウェア、フォントプログラム、コード化フォントプログラム、書体、商標に関する責任を有しません。

Electronics For Imaging
303 Velocity Way
Foster City, CA 94404

BITSTREAM 使用許諾契約

同梱のフォントをインストールすることにより、お客様は本契約の条件に拘束されることに同意することになります。

本合意により、お客様と BITSTREAM とのあいだの完全な合意が構成されます。本合意書の条件に同意なされない場合は、同梱のディスクに含まれているフォントをご使用にならないでください。

1. 使用許諾。本 Bitstream 製品に対してお客様が支払われた価格の一部であるライセンス料金支払いの対価として、ライセンサーである BITSTREAM はライセンサーであるお客様に対し、Bitstream 製品を、1 台のプリンタ、あるいは 1 台のタイプセットまたはイメージセットおよびそのタイプセットまたはイメージセット専用のブループリンタに接続した 1 台または複数のコンピュータ上で使用および表示する非独占的権利を付与します。

BITSTREAM は、ライセンサーに明示的には付与されていないすべての権利を留保します。

2. 所有権。お客様はライセンサーとして、Bitstream 製品が最初に記録されたかその後供給される磁気またはその他の物理的媒体を保有しますが、BITSTREAM は最初の、またはその他のコピーがどのような形態でまたは媒体上に存在するかを問わず、Bitstream 製品の最初のディスクコピーまたはその後のコピーに記録された Bitstream 製品のソフトウェアプログラムに対する権限および所有権を留保します。本ライセンスは Bitstream 製品のオリジナルソフトウェアプログラムまたはその一部またはコピーの販売ではありません。

3. コピーの制限。Bitstream 製品および付属の資料は著作権で保護されており、BITSTREAM の所有権の対象になる情報および企業秘密が含まれています。印刷物を未許可のままコピーすること、およびたとえそれが変更されているか、他のソフトウェアに合体されたり他のソフトウェアに含められている場合でも Bitstream 製品を未許可のままコピーすることは、明示的に禁じられています。お客様が本合意書の条件に従わなかったことを原因とするか、従わなかったために助長された BITSTREAM の知的所有権の侵害は、お客様に法律上の責任を負っていただく場合があります。Bitstream 製品はバックアップを目的とする場合に限り、コピーを 1 部作成することができますが、その場合は、著作権情報を完全な形でバックアップコピーに複製するものとします。

4. 使用の許容範囲。本 Bitstream 製品、ユーザーガイドおよび文書はライセンサーであるお客様に使用が許諾されるものであり、事前に BITSTREAM の書面による同意を得ずに、一定期間第三者に譲渡することはできません。Bitstream 製品に変更、改造、翻訳、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルを行うことはできません。また Bitstream 製品から派生的な製品を作成することもできません。お客様に提供される文書は事前に BITSTREAM の書面による同意を得ずに、変更、改造、翻訳することはできませんし、派生的な文書を作成するのにも使用できません。

5. 終了。本契約は終了するまで有効です。本契約は、お客様が本書に含まれている条項の一つでも従わなければ、BITSTREAM からお知らせしなくても自動的に終了します。終了と同時に文書、Bitstream 製品、そのすべてのコピーは部分的か全体かを問わず、変更されたコピーがある場合はそれも含めて破棄しなければなりません。

6. その他。本契約はマサチューセッツ州法に準拠します。

保証の拒否および限定保証

BITSTREAM は、Bitstream 製品が提供されているディスクについて、通常の使用形態であればお客様の受領書の写しによって証明されるお客様への納品日から 90 日間、材質および出来映えに欠陥がないことを保証します。

ディスクに関する BITSTREAM の全責任およびお客様の唯一の救済措置は、購入価格を返却するか、BITSTREAM の限定保証を満たさず、BITSTREAM に受領証のコピーとともに返却されたディスクを交換するかをいずれかを BITSTREAM が選択することとなります。ディスクの障害が事故、濫用または誤用を原因とする場合、BITSTREAM はディスクを交換するか購入価格を返却する責任を有しません。ディスクを交換する場合は、当初の保証期間の残りの期間が 30 日間のいずれか長いほうの期間について保証されます。この保証により、お客様には特定の法的権利が付与されます。また州によりお客様は異なるその他の権利を持つ可能性があります。

以上で明確に定義されている場合を除き、Bitstream 製品、ユーザーガイドおよび文書は「保証なし」のまま提供されます。BITSTREAM は特定目的の商品性および適合性の黙示的な保証など、明示的か黙示的かを問わず、いっさいの種類の保証を行いません。

Bitstream 製品、ユーザーガイドおよび文書の品質および性能に関して、リスクはお客様が全面的に負うこととなります。BITSTREAM は、Bitstream 製品に含まれる機能がお客様の要求事項を満たす旨、またはソフトウェア製品が無停止またはエラーなしで稼働する旨を保証するものではありません。

BITSTREAM は、たとえそうした損害の可能性を助言されていたとしても、Bitstream 製品の使用から、または使用できなかったことから生じた直接的、間接的、派生的、付随的な損害賠償の責任を負いません（事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失から生じた損害を含む）。

一部の州では、派生的または付随的な損害賠償の責任を除外または限定することが認められていないため、上記の限定が適用されない場合があります。

米国政府の限定権利

Bitstream製品と呼ばれるソフトウェア製品とその関連文書は権利を限定して提供されます。合衆国政府による使用、複写、開示は、FAR52.227-19(c)(2)(1987年5月) が適用される場合はそこに規定されている制限に従います。それ以外の場合はDOD FARの適用される規定が252.227-7013の第(a)(15)条(1988年4月) または第(a)(17)条(1988年4月) を補完する条項です。

契約当事者 / メーカーは 215 First Street, Cambridge, MA 02142 の Bitstream Inc. です。本契約に関して質問があらひの場合、または理由を問わず BITSTREAM に連絡を取りたい場合は、書面でご連絡ください。

包装を開封する前によくお読みください。

キヤノンソフトウェア使用許諾契約書

本契約は、COLOR LASERSHOT LBP-2260PSII（以下「プリンタ」という）と同梱のCDに含まれている、キヤノン株式会社に所有権があるカラーマッチングソフトウェア「ColorGear」とネットワークマネジメントソフトウェア「NetSpot」（以下総称して「ソフトウェア」という）にのみ適用されます。

本契約はお客様とキヤノン株式会社（以下「キヤノン」という）とのあいだのライセンス契約です。CDの包装を開封する前に、必ず本契約をお読みください。CDの包装の開封をもって、お客様は本契約に同意したことになります。お客様が本契約に同意できないかまたは同意しない場合は、CDの包装を開封せずに「プリンタ」の購入元に連絡し、購入元の指示に従って下さい。

1. 使用許諾

- (1) キヤノンは、お客様に対して、「プリンタ」とともにのみ「ソフトウェア」を使用する非独占的ライセンスを許諾します。
- (2) 「プリンタ」の販売または譲渡の一環である場合に限り、「プリンタ」の譲受人に本契約に基づくお客様のすべての権利を永久に譲渡することができます。ただしその場合には、以下の条件の全てを満たす必要があります。(i)お客様が「ソフトウェア」のコピーを保持し続けられないこと、(ii)「ソフトウェア」のすべてと本契約を「プリンタ」の譲受人に譲渡すること、および(iii)「プリンタ」の譲受人が本契約の条項に同意していること。
- (3) 本契約に明示的に定める場合を除き、お客様は「ソフトウェア」を第三者に譲渡、再実施許諾、販売、賃貸、リース、貸与もしくは譲渡すること、または「ソフトウェア」を翻訳もしくは他のプログラミング言語に変換してはならないものとします。
- (4) 「プリンタ」の使用に必要な場合を除き、お客様が「ソフトウェア」もしくはその一部分のいかなるコピーを作成すること、もしくは作成させること、またはそれらを許可してはならないものとします。
- (5) お客様は「ソフトウェア」を改変、修正、逆アセンブル、逆コンパイルまたはリバース・エンジニアリングすること、および第三者にこのような行為をさせてはならないものとします。
- (6) お客様は「ソフトウェア」に含まれているキヤノンの著作権表示を修正、移動または除去してはならないものとします。
- (7) お客様は、アメリカ合衆国または外国政府の必要な許可なしに、「ソフトウェア」を直接または間接に輸出または再輸出しないことに同意するものとします。
- (8) 本契約に明示的に定める場合を除き、キヤノンのいかなる知的財産権も、明示たると黙示たるとを問わず、キヤノンによってお客様に許諾あるいは譲渡されるものではありません。

2. サポートおよびアップグレード

キヤノン、キヤノンの子会社および関係会社、それらの販売代理店および販売店は、お客様による「ソフトウェア」の使用を支援することについて、いかなる責任も負うものではありません。「ソフトウェア」に対してアップグレード、バグの修正あるいはサポートがなされることはありません。

3. 限定保証および補償の否認

限定保証：「ソフトウェア」は、商品性および特定目的への適合性の黙示的な保証を含め、明示たると黙示たるとを問わずいかなる保証もなしに、「AS-IS（現状のまま）」の状態にて提供されるものとします。「ソフトウェア」の品質および性能に関するすべてのリスクはお客様が負うものとします。「ソフトウェア」に欠陥があることが判明した場合、お客様がすべての必要なサービスまたは修正のすべての費用を負担するものとし、キヤノン、キヤノンの子会社および関係会社、それらの販売代理店および販売店は一切の費用を負担しないものとします。

キヤノン、キヤノンの子会社および関係会社、それらの販売代理店および販売店は、「ソフトウェア」に含まれる機能がお客様の要求に適合すること、または「ソフトウェア」の操作に中断またはエラーが発生しないことを保証するものではありません。ただしキヤノンは、領収書あるいはその他のものによって証明されるお客様の購入日から90日の間は、通常の使用の下では「ソフトウェア」が記憶されているCDに物理的な欠陥が発生しないことを保証します。

顧客の救済：キヤノン、キヤノンの子会社および関係会社、それらの販売代理店および販売店のすべての責任およびお客様の唯一の救済は、上記の限定保証を満たしていないCDの交換です。お客様が本条項に基づきCDの交換を求める場合、キヤノンの子会社であるキヤノン販売株式会社にご連絡下さい。但し、上記の限定保証は、事故または「ソフトウェア」の誤用から生じたCDの不具合については適用されません。また「ソフトウェア」のオリジナルの被許諾者以外のいかなる者にも拡張されることはありません。

付随的損害に対する免責：「ソフトウェア」、その使用またはその使用不能から生ずるいかなる損害（事業利益の喪失、事業情報の損失、事業の中断またはその他の付随的もしくは派生的損害を含むがこれらに限定されない）について、キヤノン、キヤノンの子会社および関係会社、それらの販売代理店および販売店はその責任を負わないものとします。たとえキヤノン、キヤノンの子会社および関係会社、それらの販売代理店および販売店が、かかる損害の可能性を知らされていた場合も同様です。

補償の否認：キヤノン、キヤノンの子会社および関係会社、それらの販売代理店および販売店は、「ソフトウェア」またはその使用が自らの知的財産権を侵害していると主張する第三者によってなされるいかなる請求または訴訟に対し、お客様を補償する義務を一切負わないものとします。

4 . 期間

本契約は、C Dの包装を開封した時点で発効し、本契約が終了するまで有効に存続します。お客様は、「ソフトウェア」およびその複製物のすべてを破棄および消去することによって、本契約を終了させることができます。また、お客様が本契約のいずれかの条項に違反した場合、本契約は終了します。その場合、キヤノンは自らが持つ法律上の権利を行使できるとともに、お客様は「ソフトウェア」およびその複製物のすべてを速やかに破棄するものとします。

5 . U.S. GOVERNMENT RESTRICTED RIGHTS NOTICE: The Software is a "commercial item," as that term is defined at 48 C.F.R. 2.101 (Oct 1995), consisting of "commercial computer software" and "commercial computer software documentation," as such terms are used in 48 C.F.R. 12.212 (Sept 1995). Consistent with 48 C.F.R. 12.212 and 48 C.F.R. 227.7202-1 through 227.72024 (June 1995), all U.S. Government End Users shall acquire the Software with only those rights set forth herein. Manufacturer is Canon Inc./30-2, Shimomaruko 3-chome, Ohta-ku, Tokyo 146-8501, Japan.

6 . 一般条項

本契約のいかなる条項が無効となった場合でも、本契約のそれ以外の部分は効力を有するものとします。

C Dの包装の開封をもって、お客様は本契約を読み、理解しかつ本契約の条件に同意したことを承認するものとします。お客様はさらに、本契約が「ソフトウェア」に関するお客様とキヤノンとのあいだの完全かつ唯一の合意の声明であり、口頭あるいは書面による、すべての提案、従前の契約またはその他のお客様とキヤノンとのあらゆるコミュニケーションに代わるものであることに合意するものとします。本契約のいかなる修正も、キヤノンの正当に授權された代表者による署名がなければ発効しないものとします。

本契約に関してご不明の点がございましたら、キヤノン販売株式会社に書面にてご連絡いただきますようお願い申し上げます。

開封前に必ずお読み下さい。

弊社では、ソフトウェア製品について、ライセンス契約を設けており、お客様がライセンス契約にご同意された場合にのみソフトウェア製品をご使用いただいています。お客様がお買い上げになったプリンター製品に同梱されるソフトウェア製品のパッケージを開封する前に、下記契約を十分にお読み下さい。ソフトウェア製品のパッケージを開封された場合には、お客様が下記契約にご同意いただいたものとし、下記契約にご同意いただけない場合には、ソフトウェア製品のパッケージを未開封のままお買い上げいただいた販売店に速やかにご返却ください。

ソフトウェア製品ライセンス契約

本契約は、お客様とキヤノン株式会社（以下、キヤノンといたします。）との間の契約です。キヤノンは、お客様がお買い上げになったプリンター製品（以下、「プリンター製品」といいます。）に同梱されたCD-ROMのTrueTypeディレクトリに格納されている表示用フォント（以下、「表示用フォント」といいます。）CIDディレクトリに格納されているプリンタ内蔵用フォント（以下、「内蔵用フォント」といいます。）および「内蔵用フォント」の「プリンター製品」へのダウンロード・プログラム（以下、「ダウンローダー」といいます。）（以下、これらを併せて「許諾ソフトウェア」といいます。）について、非独占ライセンスを下記条項に基づき許諾し、お客様も下記条項にご同意頂くものとし、「許諾ソフトウェア」およびその複製物に関する権利はキヤノンまたはキヤノンのライセンサーに帰属します。

1. ライセンスの許諾

- (1) お客様は、「プリンター製品」と直接またはLANを介して接続されたコンピュータ上に「表示用フォント」をインストールし、使用することができます。
- (2) お客様は、「内蔵用フォント」を「プリンター製品」にダウンロードして使用することができます。
- (3) お客様は、「内蔵用フォント」を「プリンター製品」にダウンロードする目的および「表示用フォント」を(1)のコンピュータにインストールする目的にのみ、コンピュータ上で「ダウンローダー」を使用することができます。
- (4) お客様は、「許諾ソフトウェア」の全部または一部を再使用許諾、譲渡、頒布、貸与その他の方法により第三者に使用または利用させることはできません。
- (5) お客様は、「許諾ソフトウェア」の全部または一部を修正、改変、リバース・エンジニアリング、逆コンパイルまたは逆アSEMBL等することはできません。また、第三者にこのような行為をさせてはなりません。

2. 保証の否認・免責

- (1) キヤノンおよびキヤノンの販売店は、「許諾ソフトウェア」に瑕疵が無いこと、「許諾ソフトウェア」がお客様の特定の目的のために適当であることまたは有用であること、もしくはその他「許諾ソフトウェア」に関していかなる保証もいたしません。
- (2) キヤノンおよびキヤノンの販売店は、「許諾ソフトウェア」の複製、使用に付随または関連して生ずる直接的または間接的な損失、損害等について、いかなる場合においても一切の責任を負わず、「許諾ソフトウェア」の複製、使用に起因または関連してお客様と第三者との間に生じたいかなる紛争についても、一切責任を負いません。

3. 輸出

お客様は、日本国政府または関係各国の政府より必要な認可等を得ることなしに、全部または一部を問わず、「許諾ソフトウェア」を直接または間接に輸出できません。

4. 契約期間

- (1) 本契約は、お客様が「許諾ソフトウェア」の格納されたCD-ROMのパッケージを開封した時点で発効し、下記(2)または(3)により終了するまで有効に存続します。
- (2) お客様は、キヤノンに対して30日前の書面による通知をなすことにより本契約を終了させることができます。
- (3) キヤノンは、お客様が本契約のいずれかの条項に違反した場合、直ちに本契約を終了させることができます。
- (4) お客様には、本契約の終了後直ちに、「許諾ソフトウェア」およびそのすべての複製物を廃棄または消去していただきます。

5. 一般条項

- (1) 本契約のいずれかの条項またはその一部が法律により無効となっても、本契約の他の部分には影響を与えないものとします。
- (2) 本契約に関わる紛争は、東京地方裁判所を管轄裁判所として解決するものとします。

以上

キヤノン株式会社

本書の読み方

マークについて

本書では、操作するうえでの制限や参考にしていただきたい事の説明には、次のようなマークを付けています。



操作上必ず守っていただきたい重要事項や制限事項が書かれています。機械の故障・損傷や誤った操作を防ぐために、必ずお読みください。



操作の参考になることや補足説明が書かれています。お読みになることをおすすめします。

キーの表記について

本書の説明文中で、本プリンタの操作パネルのキーを表すときは、キーの名称を楕円枠で囲んでいます。

<例>

メニュー キー : 「メニュー」の表示があるキーを表しています。

略称について

本書では、以下の略称を使用しています。

Microsoft® Windows® 95 日本語版を Windows 95 と表記しています。

Microsoft® Windows® 98 日本語版を Windows 98 と表記しています。

Microsoft® Windows® 95 日本語版または Microsoft® Windows® 98 日本語版を Windows 95/98 と表記しています。

Microsoft® Windows NT® 4.0 日本語版を Windows NT 4.0 と表記しています。

Microsoft® Windows® 2000 日本語版を Windows 2000 と表記しています。

PowerPCを搭載した Power Macintosh、iMac、PowerBookおよび Performerを Macintosh と表記しています。

COLOR LASER SHOT LBP-2260PSII を LBP-2260PS と表記しています。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を、家庭環境で使用すると、電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

目次

プリンタ機能マニュアルの使いかた	
使用許諾	2
本書の読み方	12

第 1 章 メニュー機能の使いかた

メニュー機能	16
メニュー機能とは	16
操作キーの使いかた	17
数字や文字の入力のしかた	18
ディスプレイの見かた	19
メニュー操作に入ることができる状態	19
ディスプレイの見かた	19
メインメニュー	20
メニューの構造	21
メニューの操作	22

第 2 章 プリンタセットアップのためのメニュー

システム設定メニュー	26
システム設定メニューの構造	26
システム設定メニューの設定項目	27
プリンタ設定メニュー	29
プリンタ設定メニューの構造	29
プリンタ設定メニューの設定項目	29
PS 設定メニュー	31
PS 設定メニューの構造	31
PS 設定メニューの設定項目	31
インタフェース設定メニュー	32
インタフェース設定メニューの構造	32
インタフェース設定メニューの設定項目	32
ネットワークプロトコル設定メニュー	34
ネットワークプロトコル設定メニューの構造	34
ネットワークプロトコル設定メニューの設定項目	36
ネットワークサービス設定メニュー	42
ネットワークサービス設定メニューの構造	42
NetWare ネットワークのための設定項目	44
Windows ネットワークのための設定	52
表示言語設定メニュー	55
表示言語設定メニューの構造	55
表示言語設定メニューの設定項目	55

目次

第 3 章 カラー調整のための設定項目

VisualCal 設定メニュー	58
VisualCal 設定メニューの構造	58
VisualCal 設定メニューの設定項目	61
カラー調整メニュー	64
カラー調整メニューの構造	64
カラー調整メニューの設定項目	65

第 4 章 その他のメニュー

確認印刷メニュー	68
確認印刷メニューの構造	68
確認印刷メニューの設定項目	68
ユーティリティメニュー	70
ユーティリティメニューの構造	70
ユーティリティメニューの設定項目	70
リセットメニュー	72
リセットメニューの構造	72
リセットメニューの設定項目	72

付 録

プリンタ情報のリスト	76
メニュー設定項目一覧	85

用語索引	90
------------	----

巻末

Menu Map
Quick Menu Guide

第 1 章

メニュー機能の使いかた

メニュー機能	16
メニュー機能とは	16
操作キーの使いかた	17
数字や文字の入力のしかた	18
ディスプレイの見かた	19
メニュー操作に入ることができる状態	19
ディスプレイの見かた	19
メインメニュー	20
メニューの構造	21
メニューの操作	22

メニュー機能

メニュー機能とは

本プリンタの設定項目の中には、ネットワークプロトコルやカラー補正など、アプリケーションソフトやプリンタドライバで設定できないものもあり、その場合は「メニュー機能」で設定します。

メニュー機能では、多数の設定項目が目的別にメニューの形式でまとめられているので、設定がしやすくなっています。

メニュー機能を設定する方法には次の2種類があります。

プリンタの操作パネルで設定する方法

プリンタのディスプレイの表示を見ながらキーを押して操作します。

本プリンタに付属のソフトウェア「NetSpot」で設定する方法

操作パネルで行う設定とほぼ同様の設定が、コンピュータ側から行うことができます。

本書では操作パネルでメニュー機能を設定する場合に限って説明します。NetSpot で設定する方法については、「NetSpot 設定ユーティリティガイド」をご覧ください。



お願い

パラレルインタフェースで接続した場合は、NetSpot は利用できません。

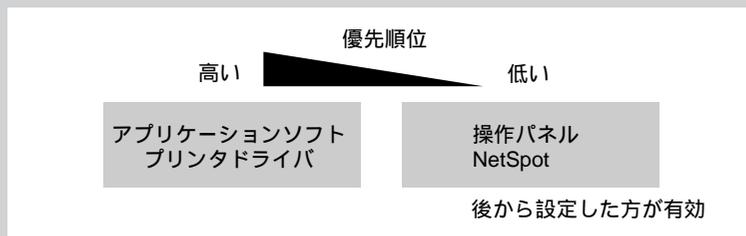


メモ

メニュー機能の設定内容は、通常は電源を切っても消えないメモリ (NVRAM) に登録されます。したがって電源を入れ直しても、電源を切る前と同じ設定で起動します。

設定の優先順位

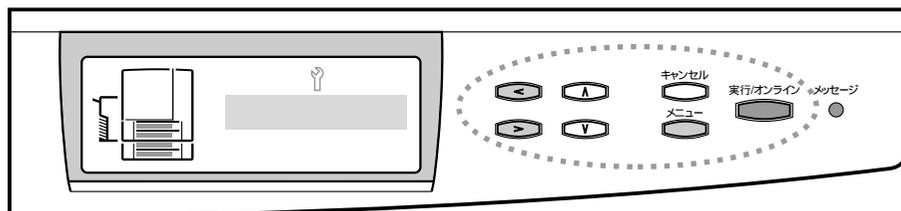
メニュー機能とアプリケーションソフトやプリンタドライバとで、同じ設定項目がある場合には、アプリケーションソフトやプリンタドライバで設定した内容のほうが有効になります。また、メニュー機能にしかない項目を、操作パネルで行う場合と NetSpot で行う場合では、後から設定した方が有効になります。



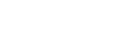
* Windows用プリンタドライバや NetSpot は本プリンタに付属しています。操作については「ソフトウェアガイド」または「NetSpot 設定ユーティリティガイド」をご覧ください。

操作キーの使いかた

メニュー機能では、操作パネルの点線で囲まれたキーを使います。



各キーの機能は、次のとおりです。

キ ー	機 能
メニュー 	プリント可能状態またはスリープモードから、メニューを表示します。 メインメニューが表示されているときに押すと、次のメニュー項目に進みます。設定項目が表示されているときは、メニューのどの階層にいても、メインメニューに戻ります。本文中では  キーと表記します。
	設定値が表示されているときに、このキーを押すとひとつ前の設定値を表示します。数値の場合は数値が減り、文字の場合は前の文字を表示します。そのまま押し続けると、連続的に数値・文字が変わります。本文中では  キーと表記します。
	設定値が表示されているときに、このキーを押すと次の設定値を表示します。数値の場合は数値が増え、文字の場合は次の文字を表示します。そのまま押し続けると、連続的に数値・文字が変わります。本文中では  キーと表記します。
	数値、または文字の入力中に、カーソルを右に移動します。本文中では  キーと表記します。
	数値、または文字の入力中に、カーソルを左に移動し、カーソルの左側の文字を削除します。本文中では  キーと表記します。
実行/オンライン 	メニュー、または設定項目を選択し、次の画面に進みます。また、オンライン状態とオフライン状態を切り替えます。キーが点灯しているときがオンライン状態、消灯しているときがオフライン状態です。プリント中、ジョブの処理中およびWebTools接続中は点滅します。本文中では  キー、または  キーと表記します。
キャンセル 	メニューの表示中にこのキーを押すと、メニューを終了し、プリント可能状態に戻ります。プリント中にこのキーを押すと、プリント中、または処理中のジョブをキャンセルします。

1

メニュー機能の使いかた

数字や文字の入力のしかた

数字や文字を入力する必要がある場合は、次のように操作します。

文字の場合

(>) キーまたは (<) キーを押して、入力または変更したい文字の位置にカーソルを移動します。文字を削除したいときは (<) キーを使います。

(○) キーを押すと、カーソル位置の文字が順番に変わります。(○) キーを押すと、逆の順番で文字が表示されます。

数字の場合

(>) キーまたは (<) キーを押して、入力または変更したい数字の位置にカーソルを移動します。

(○) キーを押すと、カーソル位置の数値が増え、(○) キーを押すと、数値が減ります。



メモ

表示される文字は、数字、英字、文字の順番で、メニュー項目と同じようにループ状になっており、同じキーを押し続けると最初の文字に戻ります。
「メニューの構造」(P.21)

ディスプレイの見かた

メニュー操作に入ることができる状態

メニューの操作は、プリント可能状態またはスリープモードであればいつでもできます。

プリント可能状態の表示

インサツ カノウ



メモ

オフライン状態では、プリントは実行されません。
プリンタがジョブの処理中、またはプリント中でも、メニュー操作は可能です。

ディスプレイの見かた

ディスプレイは上下2段表示になっています。上の段には前の階層で選択した項目が、下の段には現在の階層内で選択できる項目が表示されます。

同じ階層の中で他に選択できる項目がある場合は、○キーや○キーを押すと、2段目に次、またはひとつ前の項目が表示されます。

また、現在選択されている設定値が表示されている場合は、下の段の右端に「*」が表示されます。

例：

[スムージング]が[ハイ]に
設定されている

スムージング*
ハイ

*



スムージング
イエ

1

メニュー機能の使いかた

メインメニュー

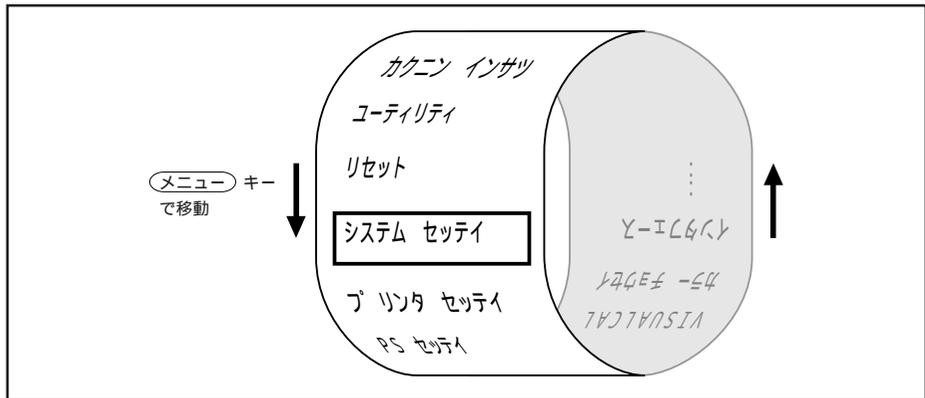
メニュー キーを押すと、一番最初に表示されるメニューを「メインメニュー」と呼びます。メニューは、それぞれ次のような機能を持っています。

メニュー名称	機能
確認印刷	プリントを行うときに、あらかじめ1部だけプリントし、印字結果を確認した後プリントするためのメニューです。
ユーティリティ	プリンタの設定情報やカラーサンプル、搭載されているフォントなどの情報をプリントして確認することができます。
リセット	プリンタに保存された情報の消去や、プリンタ設定情報を工場出荷時の状態にする、プリンタの再起動を行うなどの機能があります。
システム設定	プリンタ名や日時、パスワードの設定など、本プリンタの基本情報を設定します。ここでの設定は、ネットワーク接続の方法やコンピュータ側で使用するOSなどが異なる場合でも共通です。
プリンタ設定	初期値としての用紙サイズやトナーが少なくなった場合の処理方法など、プリンタの基本機能の設定を行います。
PS設定	ポストスクリプトエラー情報をプリントするかどうかを設定します。
VISUALCAL	特別な機器を使用せず、操作パネルからのキー操作でキャリブレーションを簡単に行うことができます。キャリブレーションは、プリンタの個体差を補正し、明暗やコントラストの微調整を行う機能です。
カラー調整	画像全体の明るさを調整できます。また、レッド、イエロー、グリーン、シアン、ブルー、マゼンタの各色について個別にカラー濃度を調整できます。
インタフェース	イーサネットインタフェースの通信速度やパラレルインタフェースのタイムアウトの設定を行います。
ネットワークプロトコル	TCP/IP、AppleTalk、ネットウェアのネットワークプロトコルに関する情報を設定します。
ネットワークサービス	ネットウェアネットワークやWindowsネットワークで、本プリンタがサーバからネットワークサービスを受けるための設定を行います。
パネル表示言語	操作パネルに表示される言語を選択します。日本語のほかに英語を選択することができます。

1

メニュー機能の使いかた

メインメニューは、下の図のように、1つのつながった輪のような構造（ループ構造）になっていて、この輪の中の一項目がディスプレイに表示されています。（メニュー）キーを押し続けると、最初の項目が再び表示されます。



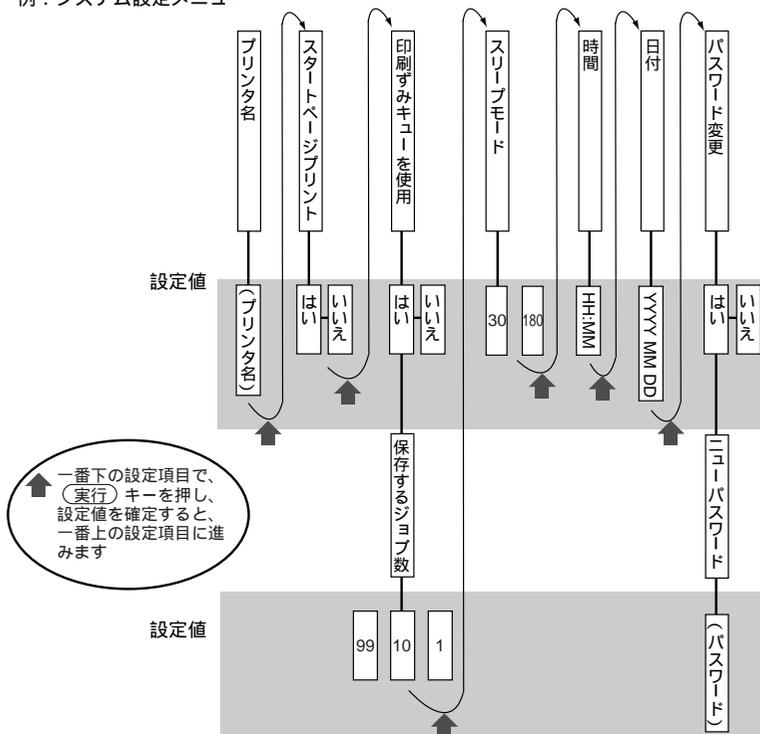
1

メニュー機能の使いかた

メニューの構造

各メニューには複数の設定項目と設定値があって、それらがすべてつながった鎖のような形になっています。メインメニューから各メニューに入ると、そのメニューの一連の設定項目についての設定が終了するまで、続けて設定項目と設定値が表示されます。いったん（実行）キーを押して設定値を確定すると、メニューは次の項目に進み、ひとつ前の項目に戻るには、もう一度メインメニューからやり直す必要があります。

例：システム設定メニュー





メニューのどこにいても **キャンセル** キーを押すと、メニューから抜けることができます。また、**メニュー** キーを押すとメインメニューに戻れます。

1

メニュー機能の使いかた

メニューの操作

ひとつのメニューのすべての項目について設定を行う場合は、ディスプレイの表示にしたがって順番に設定値を選択していただくだけで、確実に設定が行えます。ある項目だけ設定をやり直したい場合は、もう一度各メニューの最初の項目から操作する必要があります。設定を変更する必要がない項目については **実行** キーを押して次の設定項目に進みます。

操作例

ここでは、システム設定メニューの中の設定項目 [インサツズミキュー ショウ] の設定だけを変更し、それ以外の項目は変更しません。

1 システム設定メニューを表示する

[システム セッテイ] が表示されるまで **メニュー** キーを押します。

システム セッテイ

[システム セッテイ] が表示されたら、**実行** キーを押します。
システム設定メニューの設定項目が表示されます。

2 設定項目を選択する

目的の設定項目が表示されるまで **実行** キーを押します。

プ° リンタメイ
LBP-2260PS *

スタートペーシ° プ° リント
イエ *

3 設定値を表示する

○ または **○** キーを押します。

インサツズミキュー ショウ
ハイ *

4 設定値を確定する

実行 キーを押します。

次の設定項目が表示されます。

インサツズミキュー ショウ
ハイ *

5 設定値を表示する

または キーを押します。

ホゾ[°]ンスル シ[°]ヨフ[°]スウ
10 *

6 設定値を確定する

実行 キーを押します。

ホゾ[°]ンスル シ[°]ヨフ[°]スウ
50 *

7 メニュー操作を終了する

キャンセル キーを押します。

メインメニューに戻るには メニュー
キーを押します。

スリープモード[°]
30 *



メモ

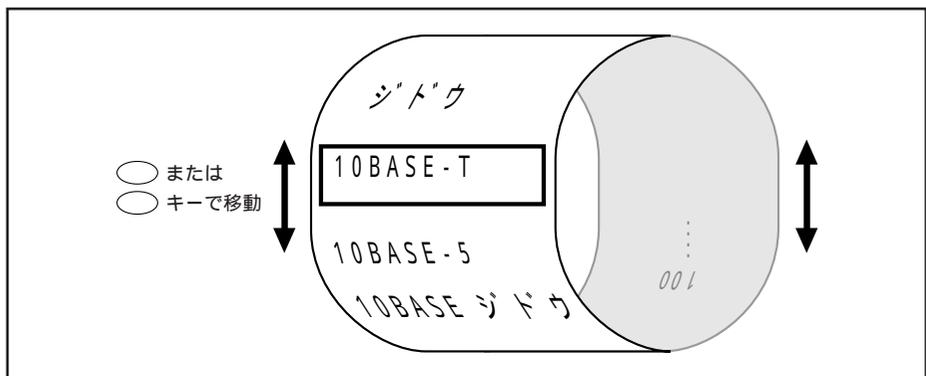
設定項目によっては、 キャンセル キーを押してメニュー操作を終了したときに、自動的にプリンタが再起動します。

1

メニュー機能の使いかた

設定値の選択

設定値は、下図のようにループ構造になっていて、この中の一項目だけがディスプレイに表示されています。 キーまたは キーを押し続けると、最初の項目が再び表示されます。



メモ

設定項目によっては設定変更後に自動的に再起動することがあります。

第 2 章

プリンタセットアップのためのメニュー

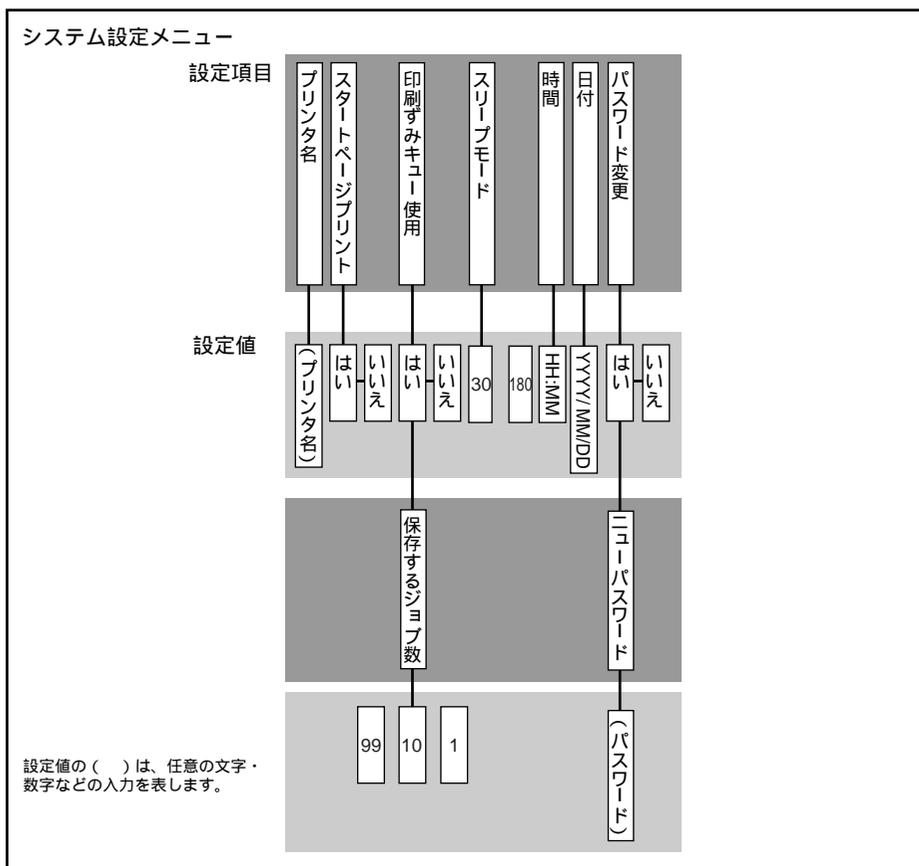
システム設定メニュー	26
システム設定メニューの構造	26
システム設定メニューの設定項目	27
プリンタ設定メニュー	29
プリンタ設定メニューの構造	29
プリンタ設定メニューの設定項目	29
PS 設定メニュー	31
PS 設定メニューの構造	31
PS 設定メニューの設定項目	31
インタフェース設定メニュー	32
インタフェース設定メニューの構造	32
インタフェース設定メニューの設定項目	32
ネットワークプロトコル設定メニュー	34
ネットワークプロトコル設定メニューの構造	34
ネットワークプロトコル設定メニューの設定項目	36
ネットワークサービス設定メニュー	42
ネットワークサービス設定メニューの構造	42
NetWare ネットワークのための設定項目	44
Windows ネットワークのための設定	52
表示言語設定メニュー	55
表示言語設定メニューの構造	55
表示言語設定メニューの設定項目	55

システム設定メニュー

システム設定メニューでは、プリンタ名や日時、パスワードの設定など、本プリンタの基本情報を設定します。ここでの設定は、ネットワーク接続の方法やコンピュータ側で使用する OS などが異なる場合でも共通です。

システム設定メニューの構造

システム設定メニューは、7つの設定項目から構成されます。それぞれの設定項目には、「設定値」があり、設定値の確定操作を行うと、一番上の階層に戻るとともに、次の設定項目に進みます。



メモ

項目によっては、上図の「印刷済みキュー使用」「パスワード変更」のように、関連する複数の設定項目があるものがあります。この場合、一番最後の設定値の設定後、一番上の階層に戻ります。設定値を変える必要がない場合は、**実行** キーを押して目的の設定項目まで進んでください。

システム設定メニューの設定項目

グレーで示されている設定値は工場出荷時の値です。

プリンタ名

LBP-2260PS、0 ~ 9、A ~ Z、a ~ z、- (ハイフン)、_(アンダースコア)、(ピリオド)、スペース

プリンタの名称を設定します。最大 16 文字まで入力できます。プリンタ名を入力しなかった場合、工場出荷時のプリンタ名「LBP-2260PS」が使われます。

スタートページプリント

ハイ、**イイエ**

プリンタの電源を入れたとき、または再起動するたびにスタートページをプリントするかどうかを選択します。

スタートページには、設定されたプリンタ名、使用しているネットワークプロトコル、装着されているメモリ容量、オプションなどのプリンタ情報がプリントされます。

印刷済みキュー使用

ハイ、**イイエ**

印刷済みのジョブをプリンタ内部(印刷済みキュー)に保存することができます。この設定項目では、保存するかどうかと保存するジョブ数を指定します。保存されたジョブは、再プリントできます。[印刷済みキュー使用]を[ハイ]に設定すると、続けて保存するジョブ数の設定画面が表示されます。

保存するジョブ数

1 ~ **10** ~ 99

プリンタ内部に保存するジョブ数を指定します。

スリープモード(分)

30 分、60 分、120 分、180 分

パネル操作を行わなかったり、コンピュータからデータが送られてこない状態が一定時間経過した後に、スリープモードに移行するまでの時間を設定します。

スリープモードになると、プリンタのエンジンは消費電力の少ないスリープ状態になり、消費電力が少なくなります。

プリンタがプリントデータを受信するか、または操作パネルの操作を行うと、スリープモードは自動的に解除されます。

時間

HH:MM

現在の時刻を設定します。24時間制で、時間・分を指定します。

日付

YYYY (1970 ~ 2037) / MM (1 ~ 12) / DD (1 ~ 31)

現在の日付を設定します。YYYYは年(西暦)、MMは月、DDは日を表し、かっこ内は入力可能な範囲を示します。(>) または (<) キーで変更したい項目にカーソルを移動し、() または () キーで目的の年月日を表示させます。

パスワード変更

ハイ、**イイエ**

管理者用のパスワードを設定するかどうかを選択します。パスワードを設定すると、操作パネルの(メニュー)キーを押すたびにパスワードの入力を要求されます。プリンタの設定情報の変更を制限することができます。[パスワード変更]を[ハイ]に設定すると、続けてパスワード入力画面に進みます。

ニューパスワード

0 ~ 9、A ~ Z、a ~ z、- (ハイフン)、_(アンダースコア)、(ピリオド)、スペース

新しい管理者用のパスワードを入力します。

文字や数字を選ぶには () または () キーを押します。文字を削除するには (>) キーで削除したい文字の右側にカーソルを移動し、(<) キーを押します。最大16文字まで入力できます。

パスワードを入力し、(実行) キーを押すと、確認のためにもう一度パスワードを入力する画面が表示されます。

パスワード確認

0 ~ 9、A ~ Z、a ~ z、- (ハイフン)、_(アンダースコア)、(ピリオド)、スペース

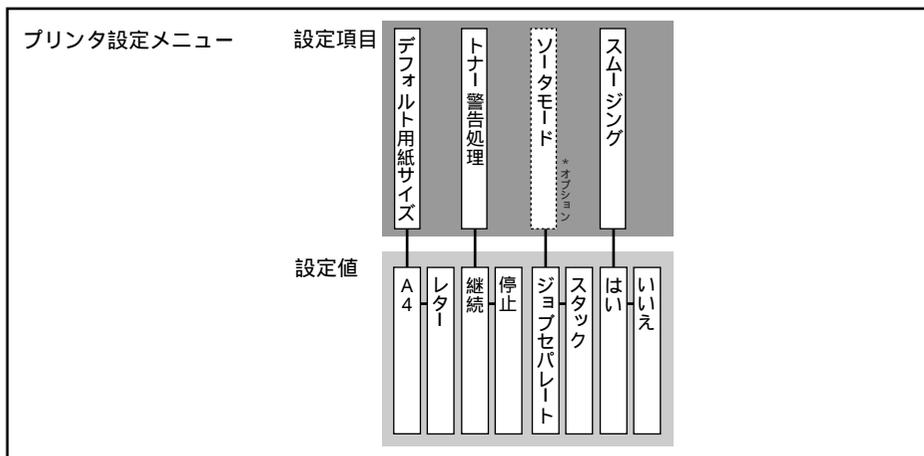
確認のため、[ニューパスワード]で入力したパスワードをもう一度入力します。入力したパスワードが違っていた場合、もう一度入力するかどうかを確認するメッセージが表示されます。入力し直す場合は[ハイ]を選択し、もう一度入力します。

プリンタ設定メニュー

初期値としての用紙サイズやトナーが少なくなった場合の処理方法など、プリンタの基本機能の設定を行います。

プリンタ設定メニューの構造

プリンタ設定メニューは、4つの設定項目から構成されます。それぞれの設定項目には「設定値」があり、設定値の確定操作を行うと、一番上の階層に戻るとともに、次の設定項目に進みます。



操作の途中で **メニュー** キーを押すと、メインメニューに戻ります。オプションのソータが装着されていない場合は、設定項目ソータモードは表示されません。

プリンタ設定メニューの設定項目

グレーで示されている設定値は工場出荷時の値です。

デフォルト用紙サイズ

A4、レター

ここでの用紙サイズの設定は、アプリケーションソフトで用紙サイズが設定できないとき、仮の用紙サイズとして使われます。



[ユーティリティ]メニューの各種リストは、ここで選択したサイズの用紙にプリントされます。「ユーティリティメニュー」(P.70)

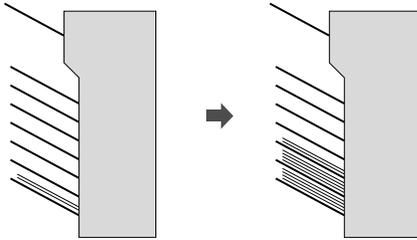
ソータモード

スタック、ジョブセパレート

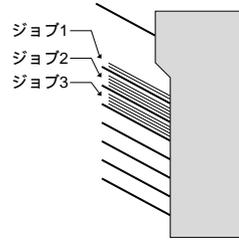
7ピンソータ使用時の排紙方法を設定します。

[スタック]を選択すると、下のピンから上のピンへ、各ピンが満載になるとピンを切り替えて排紙します。すべてのピンが満載になると、本体排紙トレイに排紙されます。
[スタック]の場合、ジョブは区別しません。[ジョブセパレート]を選択すると、各ジョブごとに異なるピンに排紙します。

[スタック]



[ジョブセパレート]



メモ

この設定項目は、7ピンソータが装着されている場合にのみ表示されます。プリンタドライバで設定すると、一部ごとにピンを切り替えて排紙する「ソートモード」を使えます。 ソフトウェアガイド

トナー警告処理

ケイゾク、ティシ

トナーが残り少なくなった場合に、メッセージの表示だけを行いプリントを続けるか、プリントを中断するかを選択します。

[ケイゾク]に設定すると、トナーが少なくなってもプリントを続けます。

[ティシ]に設定すると、トナーが少なくなった場合は、「xxx トナー コウカン ヨコク」を表示し、プリントを中断します。

設定後電源 ON、OFF しないと有効になりません。



メモ

「xxx トナー コウカン ヨコク」が表示されプリントが中断した場合は、該当するカラーのトナーカートリッジを交換した後、再度プリントを行ってください。ただし、実行中のジョブを最後までプリントしたい場合は、**実行** キーを押してプリントを続行させることができます。プリント終了後、新しいトナーカートリッジと交換してください。

スムージング

ハイ、イイエ

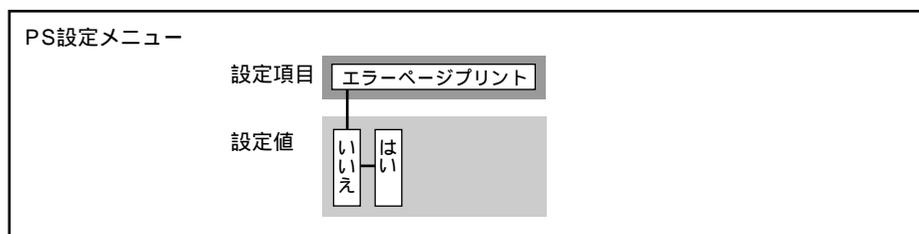
文字や図形のギザギザの輪郭をなめらかにプリントするスムージング処理を使うかどうかを設定します。

PS 設定メニュー

PS設定メニューでは、ポストスクリプトエラー情報をプリントするかどうかを設定します。

PS 設定メニューの構造

PS設定メニューは、1つの設定項目から構成されます。設定項目には「設定値」があり、設定値の確定操作を行うと、一番上の階層に戻るとともに、次の設定項目に進みます。



メモ

操作の途中で **メニュー** キーを押すと、メインメニューに戻ります。
設定値の選択後、**実行** キーを押すと、次の設定項目の画面に進みます。

PS 設定メニューの設定項目

グレーで示されている設定値は工場出荷時の値です。

エラーページ プリント

ハイ、**いいえ**

ポストスクリプトエラーが発生した場合の処理のしかたを選択します。[ハイ]を選択すると、ポストスクリプトエラーが発生する以前に処理された部分とポストスクリプトエラーに関する情報を印刷します。[いいえ]を選択すると、ポストスクリプトエラーが発生した時点でプリントがキャンセルされます。



メモ

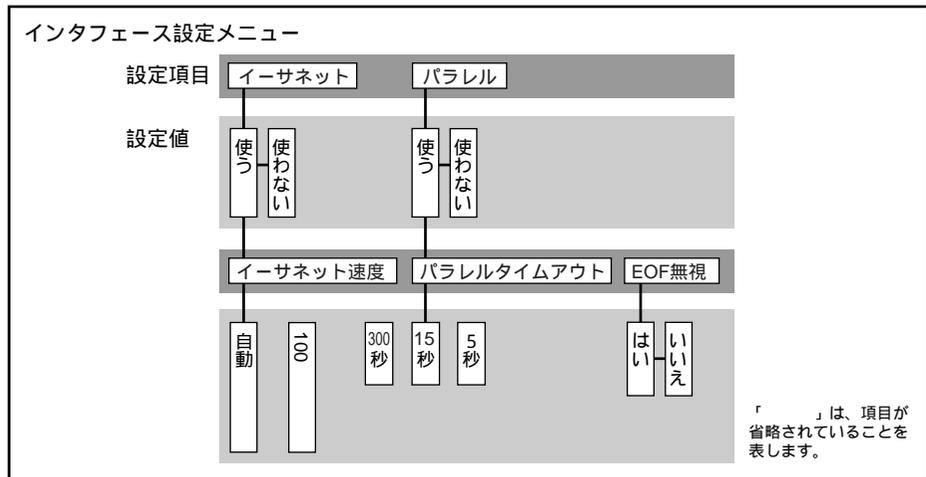
[エラーページ プリント]が[ハイ]に設定されている場合、ジョブの情報とともにエラーメッセージがプリントされます。

インタフェース設定メニュー

インタフェース設定メニューでは、イーサネットインタフェースの通信速度やパラレルインタフェースのタイムアウトの設定を行います。

インタフェース設定メニューの構造

インタフェース設定メニューには、2つの設定項目があります。それぞれの設定項目には「設定値」があり、設定値の確定操作を行うと、一番上の階層に戻るとともに、次の設定項目に進みます。



メモ

操作の途中で **メニュー** キーを押すと、メインメニューに戻ります。
設定値の選択後、**実行** キーを押すと、次の設定項目の画面に進みます。

インタフェース設定メニューの設定項目

グレーで示されている設定値は工場出荷時の値です。

イーサネット

ツカウ、ツカワナイ

イーサネット接続を行うかどうかを選択します。[イーサネット]を[ツカウ]に設定すると、続けてイーサネット速度の設定画面が表示されます。

イーサネット速度

ジドウ、10BASE-T、10BASE-5、10BASE ジドウ、100

本プリンタとネットワーク上のコンピュータ間でのイーサネット通信速度を選択します。
[ジドウ]または[10BASEジドウ]を選択して、正しく自動検出されなかった場合は、
本プリンタのイーサネット接続の状態に合わせて10BASE-T接続には[10BASE-T]、
10BASE-5接続には[10BASE-5]、100BASE-TX接続には[100]を選択してください。

パラレル

ツカウ、ツカワナイ

パラレルポートを使用してプリントするかどうかを選択します。
本プリンタのパラレルポートとコンピュータを直接接続してプリントするときには[ツカウ]を選択します。[ツカウ]を選択すると、続けて[パラレルタイムアウト]画面が表示されます。

パラレルタイムアウト

5 ~ 15 ~ 300 ビョウ

パラレルポートからジョブのデータが一定時間送られてこない場合、ジョブの送信が終了したものとみなすまでの待ち時間を設定します。ここで指定された時間が経過するまで、パラレルポートは新しいジョブデータを受け付けません。ただし、ネットワークを介して送られてくるジョブデータは受け付けます。[パラレルタイムアウト]の設定を行うと、続けて[EOFムシ]の設定画面が表示されます。

EOF無視

ハイ、イイエ

[ハイ]を選択すると、ファイル中の終了命令(EOF)を無視し、[パラレルタイムアウト]で指定された秒数を使用してジョブの終了(EOF)を決定します。なお、ポストスクリプトファイルをアスキー形式ではなく、バイナリ形式でプリントするときは、必ず[ハイ]に設定してください。

ネットワークプロトコル設定メニュー

ネットワークプロトコル設定メニューでは、TCP/IP、AppleTalk、ネットウェアの各ネットワークプロトコルに関する情報を設定します。

ネットワークプロトコル設定メニューの構造

ネットワークプロトコル設定メニューは、3つの設定項目で構成されます。それぞれの設定項目には「設定値」があり、設定値の確定操作を行うと、一番上の階層に戻るとともに、次の設定項目に進みます。

2

第2章 プリンタセットアップのためのメニュー



お願い

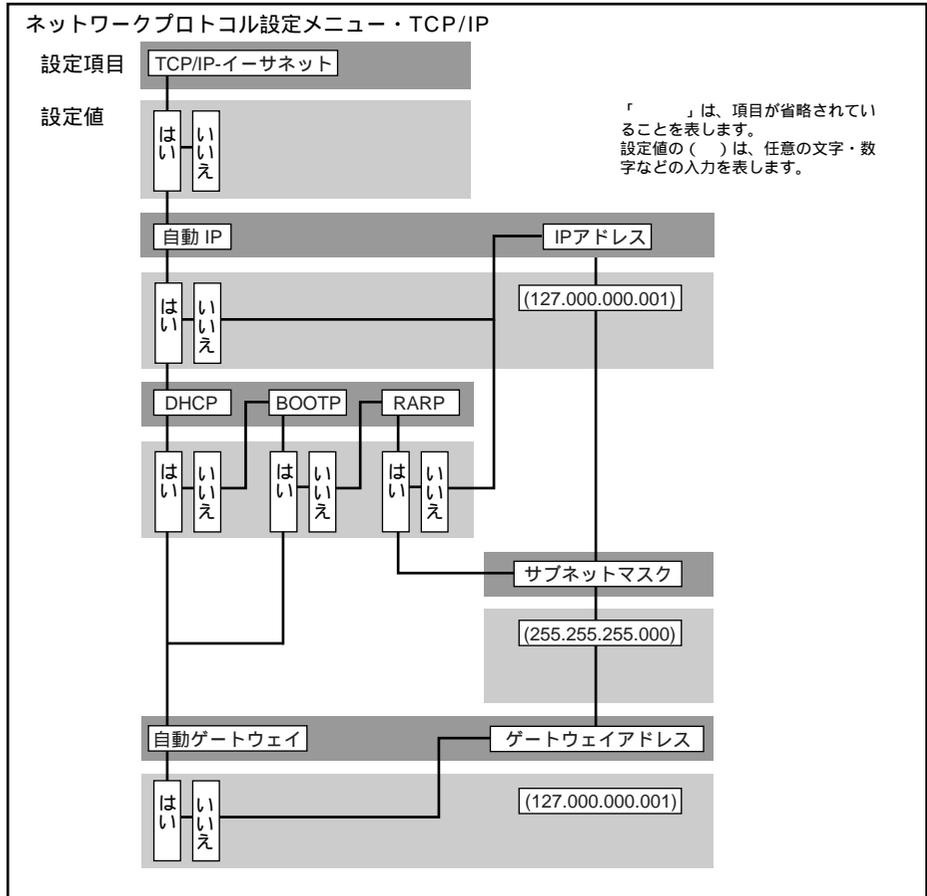
ネットワークプロトコルの設定に関しては、ネットワーク管理者にご相談の上、間違いのないように設定してください。



メモ

操作の途中で **メニュー** キーを押すと、メインメニューに戻ります。
設定値の選択後、**実行** キーを押すと、次の設定項目の画面に進みます。
設定を変更してメニューから抜けるとプリンタがリスタートします。

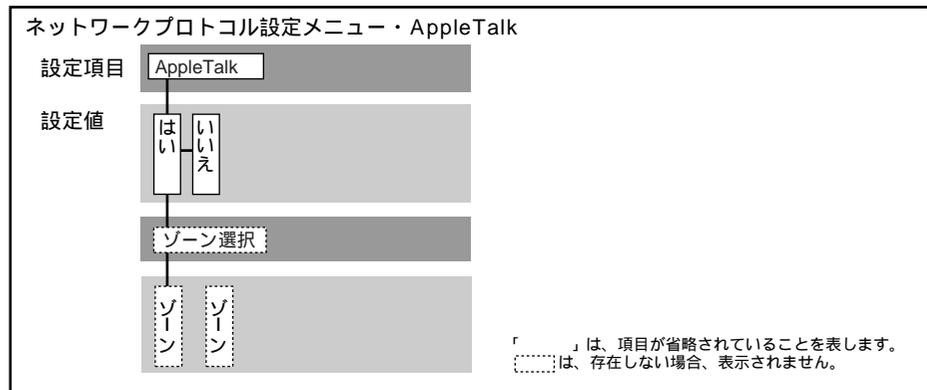
TCP/IP



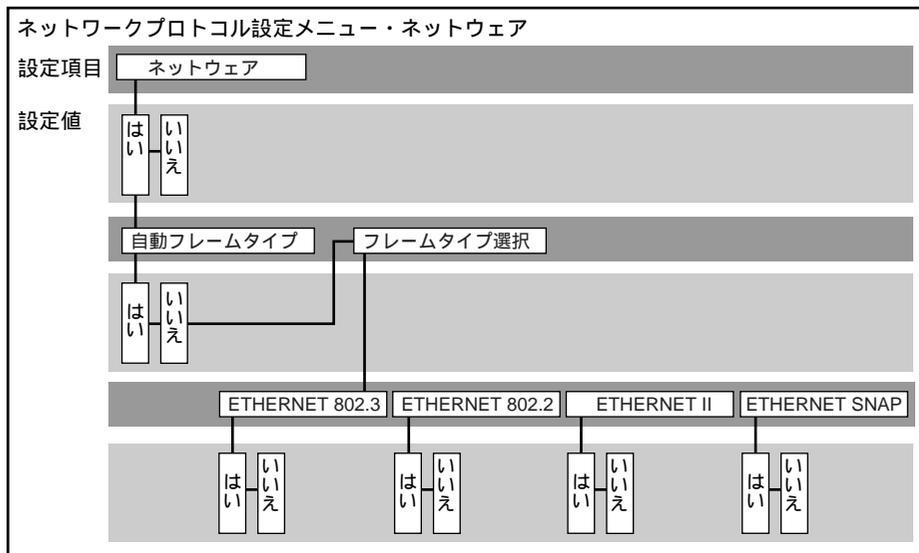
2

第2章 プリンタセットアップのためのメニュー

AppleTalk



ネットワーク



ネットワークプロトコル設定メニューの設定項目



メモ

ネットワークプロトコルに関する設定項目は[インタフェース]メニューの [イーサネット] を [ツカウ] に設定した場合のみ表示されます。TCP/IP、AppleTalk、ネットワークウェアによる通信は同時に使用できます。

グレーで示されている設定値は工場出荷時の値です。

TCP/IP- イーサネット

ハイ、**イイエ**

イーサネットネットワークでTCP/IPプロトコルを使用するかどうかを設定します。本プリンタがイーサネットを介してTCP/IP接続している場合は [ハイ] を選択します。

自動 IP

ハイ、**イイエ**

本プリンタのIPアドレスを自動取得する場合には [ハイ] を選択します。[ジドウIP] を [ハイ] に設定すると、続けて [DHCP] の設定画面が表示されます。[ジドウIP] を [イイエ] に設定すると、続けて [IP アドレス] の設定画面が表示されます。

DHCP

ハイ、**イイエ**

IPアドレスの自動取得の方法としてDHCPプロトコルを使用する場合は[ハイ]を選択します。[DHCP]を[ハイ]に設定すると、続けて[ジドウゲートウェイアドレス]の設定画面が表示されます。[DHCP]を[イイエ]に設定すると、続けて[BOOTP]の設定画面が表示されます。

BOOTP

ハイ、**イイエ**

IPアドレスの自動取得の方法としてBOOTPプロトコルを使用する場合は[ハイ]を選択します。[BOOTP]を[ハイ]に設定すると、続けて[ジドウゲートウェイアドレス]の設定画面が表示されます。[イイエ]を選択すると、[RARP]の設定画面が表示されます。

RARP

ハイ、**イイエ**

IPアドレスの自動取得の方法としてRARPプロトコルを使用する場合は[ハイ]を選択します。[RARP]を[ハイ]に設定すると、続けて[イーサネット サブネットマスク]の設定画面が表示されます。[イイエ]を選択すると、続けて[イーサネット IPアドレス]の設定画面が表示されます。

自動ゲートウェイアドレス

ハイ、**イイエ**

ゲートウェイアドレスを自動取得する場合は[ハイ]を選択します。[イイエ]を選択すると、[ゲートウェイアドレス]の設定画面が表示されます。



[ジドウIP]を[ハイ]に設定した後、[DHCP][BOOTP]のいずれかを[ハイ]に設定すると、[ジドウゲートウェイアドレス]の設定画面が表示されます。

イーサネット IP アドレス

127.000.000.001

IPアドレスの自動取得を行わずに、固定IPアドレスを設定します。(>) または (<) キーを押してカーソルを移動し、() または () キーを押して該当のIPアドレスを入力した後 (実行) キーを押します。



メモ

この設定項目は [ジドウIP] を [ハイ] に設定したときは表示されません。
また、[ジドウIP] を [ハイ] にしたときでも [DHCP][BOOTP][RARP] をすべて [イイエ] に設定すると表示されます。

イーサネット サブネットマスク

255.255.255.000

イーサネットを介してTCP/IPでプリントするためのサブネットマスクを設定します。工場出荷時のサブネットマスクを変更していない場合、サブネットマスクは [255.255.255.000] になります。IPアドレスを変更し、サブネットマスクを設定する必要がある場合に変更してください。

> または < キーを押してカーソルを移動し、○ または ○ キーを押して該当のIPアドレスを入力した後 (実行) キーを押します。



お願い

設定を行う前に、サブネットマスクの数値をネットワーク管理者に確認してください。上記とは異なる数値の入力が必要な場合があります。



メモ

この設定項目は [ジドウIP] を [ハイ] に設定し、[DHCP][BOOTP] を [ハイ] に設定したときは表示されません。

ゲートウェイアドレス

127.000.000.001

ゲートウェイアドレスの自動取得を行わずに、固定ゲートウェイアドレスを設定します。

> または < キーを押してカーソルを移動し、○ または ○ キーを押して該当のゲートウェイアドレスを入力した後 (実行) キーを押します。



お願い

本プリンタが接続されているTCP/IPネットワーク上にゲートウェイが存在し、ゲートウェイ外のユーザがTCP/IPを使用して本プリンタからプリントする場合には、ゲートウェイアドレスを入力する必要があります。プリンタのIPアドレス、ゲートウェイアドレス、サブネットマスクの値が変更されると、プリンタは自動的に再起動し、変更された値で初期化されません。



メモ

[ジドウIP] を [イイエ] に設定し、[イーサネット IPアドレス][イーサネット サブネットマスク] を設定した後、[ゲートウェイアドレス] の設定画面が表示されます。

この設定項目は [ジドウIP] を [ハイ]、[ジドウゲートウェイ] を [ハイ] に設定したときは表示されません。

AppleTalk

ハイ、**イイエ**

本プリンタを AppleTalk ネットワークに接続する場合には [ハイ] を選択します。
[AppleTalk] を [ハイ] に設定すると、[ゾーンセンタク] の設定画面が表示されます。

ゾーン選択

ゾーン名

ネットワーク上の AppleTalk ゾーンが検索され、複数の AppleTalk ゾーンがあった場合は
ゾーン名が表示されます。○ または ○ キーを押して本プリンタを表示させる
ゾーン名を選択し、(実行) キーを押します。



メモ

ゾーン名を選択しないと、本プリンタは工場出荷時の AppleTalk ゾーンに設
定されます。
AppleTalk ネットワークにゾーンが存在しない場合、この設定項目は表示さ
れません。
この設定項目は [AppleTalk] を [イイエ] に設定したときは表示されませ
ん。

ネットウェア

ハイ、**イイエ**

本プリンタを IPX (Novell) ネットワークに接続するには [ハイ] を選択します。[ネット
ウェア] を [ハイ] に設定すると、[ジドウフレームタイプ] の設定画面が表示され
ます。



メモ

ここで [イイエ] を選択すると、ネットワークプロトコルメニューに戻りま
す。
フレームタイプ [ETHERNET 802.3] [ETHERNET 802.2] [ETHERNET II]
[ETHERNET SNAP] をすべて [イイエ] に設定すると、ネットウェアの設
定は自動的に [イイエ] になります。

自動フレームタイプ

ハイ、**イイエ**

フレームタイプの自動選択を行う場合には [ハイ] を選択します。[イイエ] を選択す
ると、フレームタイプの設定画面が表示されます。



メモ

サーバが複数のフレームタイプをサポートする設定になっているとき、自動フレームタイプを[ハイ]にすると、プリンタの起動タイミングによっては本プリンタが使用するフレームタイプが変更される場合があります。固定のフレームタイプで使用したい場合は、次のフレームタイプの手動設定を行ってください。

ETHERNET 802.3

ハイ、 **イイエ**

IPXプロトコルののフレームタイプに[ETHERNET 802.3]を使用する場合には[ハイ]を選択します。



メモ

この設定項目は[ジドウフレームタイプ]を[ハイ]に設定したときは表示されません。

ETHERNET 802.2

ハイ、 **イイエ**

IPXプロトコルののフレームタイプに[ETHERNET 802.2]を使用する場合には[ハイ]を選択します。



メモ

この設定項目は[ジドウフレームタイプ]を[ハイ]に設定したときは表示されません。

ETHERNET II

ハイ、 **イイエ**

IPXプロトコルののフレームタイプに[ETHERNET II]を使用する場合には[ハイ]を選択します。



メモ

この設定項目は[ジドウフレームタイプ]を[ハイ]に設定したときは表示されません。

ETHERNET SNAP

ハイ、**イイエ**

IPXプロトコルのフレームタイプに[ETHERNET SNAP]を使用する場合には[ハイ]を選択します。



この設定項目は[ジドウフレームタイプ]を[ハイ]に設定したときは表示されません。

手動でフレームタイプを設定した場合、本プリンタは設定されたフレームタイプでネットワーク上のサーバを定期的に検索するために、IPXパケットを送出します。上記4つのフレームタイプをすべて[ハイ]に設定すると、ネットワーク上により多くのパケットが送出されることになります。余分なパケットを減らしたい場合は使用するフレームタイプのみを[ハイ]に設定してください。

ネットワークサービス設定メニュー

ネットワークサービス設定メニューは、ネットウェアネットワークや Windows ネットワークで、本プリンタがサーバからネットワークサービスを受けるための設定を行います。

ネットワークサービス設定メニューの構造

ネットワークサービス設定メニューは、2つの設定項目から構成されます。それぞれの設定項目には「設定値」があり、設定値を選択するとさらにいくつかの設定項目が表示されるというように、一連の操作が続きます。メニューにしたがって操作を行うと、必要な設定が行えるようになっていきます。



お願い

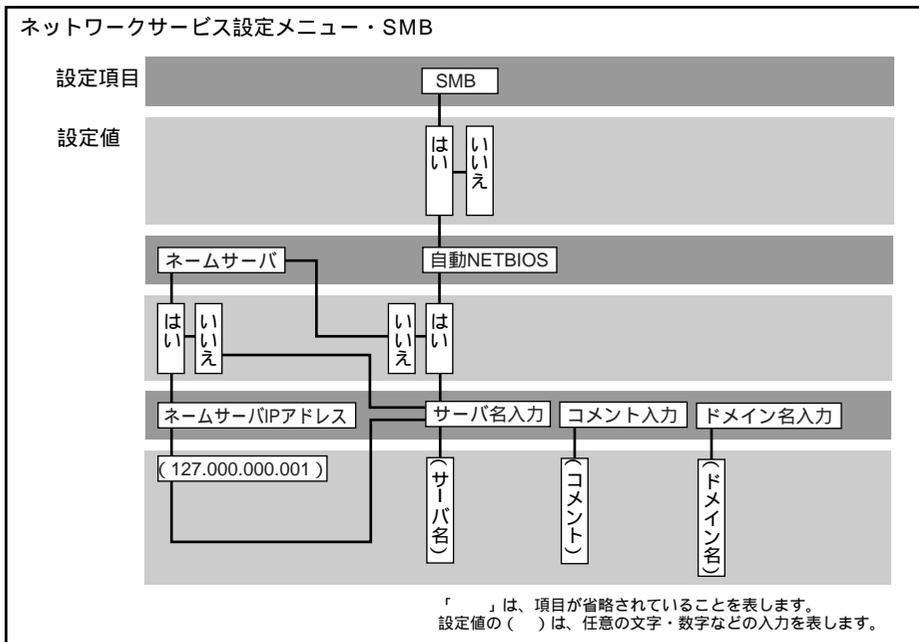
ネットワークサービスの設定に関しては、ネットワーク管理者にご相談の上、間違いのないように設定してください。



メモ

ネットワークプロトコルメニューで[ネットウェア]を[いいえ]に設定した場合、[PSERVER]以降のメニューは表示されません。ネットワークサービスメニューを表示すると、[SMB]が表示されます。

SMB(Server Message Block)



SMBの設定は、TCP/IPが[ハイ]に設定されていないと、使用できません。
自動NETBIOSは、ネットワークプロトコルメニューのTCP/IPの設定で、アドレス設定を自動IPを[ハイ]に設定し、[DHCP][BOOTP][RARP]のいずれかを選択した場合のみ表示・設定できます。

NetWare ネットワークのための設定項目

グレーで示されている設定値は工場出荷時の値です。

PSERVER

ハイ、**イイエ**

この設定項目はネットワークプロトコルメニューの[ネットワーク]の設定が[ハイ]に設定されている場合のみ表示されます。本プリンタがNetWare(IPX)ネットワークに接続され、プリントサーバ、プリントジョブのためのプリントキューが設定済みの場合に[ハイ]を選択します。

この設定項目では、本プリンタのプリントジョブのために必要なネットワークオブジェクト名を設定します。

「PSERVER」は本プリンタに内蔵されたプログラムで、本プリンタのプリント用にネットワークネットワーク上に存在するプリントサーバ内のすべてのプリントキューを扱います。[ネットワーク]を[ハイ]に設定すると、続けてNDS(NetWareディレクトリサービス)およびバインダリサービスも設定することができます。

NDS (Novell ディレクトリサービス)

ハイ、イイエ

本プリンタが使用する NetWare サーバが NetWare 4.x NDS モードの場合は [ハイ] を選択します。[ハイ] を選択すると、[設定変更] 画面が表示されます。[イイエ] を選択すると [バインダリ] 設定画面が表示されます。

NDS 設定を行う前に、次の点を確認してください。これらの準備ができていないと NDS 設定は行えません。

- ・ 本プリンタがネットワークに接続されていること
- ・ 本プリンタ用の NetWare 4.x のファイルサーバが 1 つ以上存在すること
- ・ NetWare サーバに本プリンタ用のプリントサーバ、プリントキューなどが設定されていること
- ・ NetWare サーバが稼働中であること
- ・ ログイン名と、パスワードが設定されている場合はログイン用パスワードが必要です。

設定変更?

ハイ、イイエ

新たに設定を行う場合、または設定を変更する場合は [ハイ] を選択します。[ハイ] を選択すると、[NDS ツリー選択] 画面が表示されます。[イイエ] を選択すると、[バインダリ] 画面が表示されます。

NDS ツリー

ツリー一覧

または キーを押して該当のツリーを選択し、**実行** キーを押します。



お願い

すでにツリーが選択されているときに新たに別のツリーを選択すると、バインダリの削除を確認する画面が表示されます。ここで [ハイ] を選択するとバインダリの設定が初期化されます。

バインダリ設定は、NDS 設定後にもう一度行うことができます。

NDS の新規設定、設定変更の際には、一度バインダリ設定を削除する必要があります。

バイндリ削除？

ハイ、**イイエ**

すでにバインドリの設定がされていると、設定ずみのバインドリ設定は削除されます。バインドリ設定を削除してもよい場合は [ハイ] を選択します。[イイエ] を選択するとバインドリ設定の画面が表示されます。NDS の設定変更も行われません。

ログイン？

ハイ、**イイエ**

NDS ツリーを参照するためにログインする必要がある場合は [ハイ] を選択します。[ハイ] を選択すると、「オブジェクト センタク」というメッセージ画面が表示されます。**(実行)** キーを押すと、[ログイン オブジェクト] 画面に進みます。ログインなしで NDS ツリーを参照できる場合は [イイエ] を選択します。[イイエ] を選択すると、「ツリー ナイ ノ プリント サーバ ヲ センタク」というメッセージ画面が表示されます。**(実行)** キーを押すと、[プリントサーバ] 画面に進みます。「プリントサーバ」(P.47)



メモ

NDS ツリーを参照するためにログインが必要かどうかは、NetWare サーバでの設定(サーバへのアクセス権の設定)によって決まります。ログインパスワードなど必要な情報についてはネットワーク管理者におたずねください。

ログイン オブジェクト

オブジェクト一覧

NDS ツリー内のログインオブジェクトを検索、選択します。最初に表示される画面には [NDS ツリーセンタク] 画面で選択されているツリー名が表示されています。**()** または **()** キーを使って、目的のログインオブジェクトを表示し、**(実行)** キーを押します。

画面の見かた

現在のオブジェクト

TREE1

現在のオブジェクトの下位のオブジェクトの
一覧(一覧の最初の項目)

0 = company

操作のしかた

または キーを押して、2行目に目的のオブジェクトを表示します。

```
0 = company
0U = design
```

上位のオブジェクトに戻るには [..] を表示し、 キーを押します。



目的のオブジェクトが表示されたら、 キーを押します。

```
0 = company
0U = sales
```

選択したオブジェクトにパスワードが設定されている場合は、パスワードの入力画面が表示されます。

パスワード入力

0 ~ 9、A ~ Z、a ~ z、- (ハイフン)、_ (アンダースコア)、スペース

[オブジェクト センタク] 画面で選択したオブジェクトのNDSツリーのログインパスワードを入力します。文字や数字を選ぶには または キーを押します。文字を削除するには キーで削除したい文字の右側にカーソルを移動し、 キーを押します。パスワードを入力した後 キーを押します。ログインできると、「ツリー ナイ ノ プリント サーバ ヲ センタク」というメッセージ画面が表示されます。 キーを押すと、[プリントサーバー] 画面が表示されます。

プリントサーバ

プリントサーバー一覧

NDSツリー内のプリントサーバを検索します。最初に表示される画面には [オブジェクトセンタク] で選択されているオブジェクト名が表示されています。 または キーを使って、目的のプリントサーバを表示し、 キーを押します。

画面の見かた

現在のオブジェクト

```
0U = sales
```

プリントサーバの一覧 (一覧の最初の項目)

```
CN = LBP2260PS
```

操作のしかた

または キーを押して、2行目に目的のオブジェクトを表示します。

上位のオブジェクトに戻るには [..] を表示し、 キーを押します。

目的のプリントサーバが表示されたら、 キーを押します。

プリントサーバ、オブジェクト名を確認し、 キーを押します。

選択したプリントサーバにパスワードが設定されている場合は、パスワードの入力画面が表示されます。

パスワード入力

0 ~ 9、A ~ Z、a ~ z、- (ハイフン)、_ (アンダースコア)、スペース

NDS のプリントサーバのログインパスワードを入力します。

文字や数字を選ぶには または キーを押します。文字を削除するには キーで削除したい文字の右側にカーソルを移動し、 キーを押します。パスワードを入力した後 キーを押します。ログインできると [プリントキュー タンサク] 画面が表示されます。

プリントキュー探索

NDS ツリー、サブツリー

[NDS ツリー] を選択すると、本プリンタ用のプリントキューオブジェクトを見つけるために、すべての NDS ツリーを検索します。[NDS ツリー] を選択し キーを押すと [PSERVER] 画面に戻ります。

プリントキューオブジェクトの検索範囲を限定するには [サブツリー] を選択します。

[サブツリー] を選択し キーを押すと、プリントキューサブツリーの検索開始画面が表示されます。 キーを押してプリントキューサブツリーの検索を開始します。最初に表示される画面には [NDS ツリーセンタク] で選択されているツリー名が表示されています。 または キーを使って目的のサブツリーを選択し、 キーを押します。サブツリーを確定するためには、.(ピリオド)が表示されるまで または キーを押して、表示されたら キーを押します。

```
OU=sales
CN=LBP730PS
```



```
OU=sales
CN=LBP2260PS
```



```
プリントサーバ
CN=LBP2260PS,OU=
```

バインダリ

ハイ、イイエ

NetWare 3.x または NetWare 4.x のバインダリエミュレーションを使う場合は [ハイ] を選択します。[ハイ] を選択すると、ファイルサーバが未設定の場合は [ファイルサーバリスト] 画面が表示されます。設定済みの場合は [バインダリセッテイ] 画面が表示されます。

バインダリ設定を行う前に、次の点を確認してください。これらの準備ができていないとバインダリ設定は行えません。

- ・本プリンタがネットワークに接続されていること
- ・本プリンタ用の NetWare 4.x バインダリエミュレーションモード、または NetWare 3.x のファイルサーバが1つ以上存在すること
- ・NetWare サーバに本プリンタ用のプリントサーバ、プリントキューが設定されていること
- ・NetWare サーバが稼働中であること
- ・ログイン名と、パスワードが設定されている場合はログイン用パスワードが必要です。



お願い

[PSEVER] の [NDS] 設定で設定した NDS ツリーにバインダリエミュレーションが設定されているとき、このバインダリエミュレーションに対してのバインダリ設定はできません。

バインダリ設定

サンショウ、ムシ、ファイルサーバ サクジョ、ヘンコウ

バインダリ設定済みのファイルサーバ、プリントサーバに対して、次のような操作ができます。

[サンショウ]

本プリンタに接続済みのファイルサーバの一覧が表示されます。「ファイルサーバ選択」(P.50)

[ムシ]

[ポーリングカンカク ビョウ] 画面を表示します。「ポーリング間隔」(P.52)

[ファイルサーバ サクジョ]

ファイルサーバと本プリンタとの接続を解除します。接続されているファイルサーバの台数を減らしたいとき、または別の NetWare ファイルサーバへ接続を変更するときに使います。「ファイルサーバ削除」(P.50)

[ヘンコウ]

本プリンタ用の NetWare プrintサーバを変更するときに使います。「ファイルサーバリスト」(P.50)



メモ

この設定項目は、すでにバインダリ設定が行われている場合のみ表示されません。

ファイルサーバ選択

接続済みファイルサーバ

または キーを使うと、接続済みのファイルサーバをすべて表示できます。この画面で (実行) キーを押すと、[ポーリングカンカク] 画面に進みます。

ファイルサーバ削除

接続済みファイルサーバ

選択したファイルサーバの接続を削除します。削除後 [ポーリングカンカク] 画面に進みます。

ファイルサーバリスト

ファイルサーバ

選択したファイルサーバの追加、または設定変更を行います。選択したファイルサーバにパスワードが設定されている場合、[ファイルサーバログイン] 画面が表示されます。

ファイルサーバログイン

ADMIN、SUPERVISOR、ログインメイ ニュウリョク

ログイン名を選択してファイルサーバにログインします。ログインパスワードが必要な場合は [パスワードニュウリョク] 画面が表示されます。[ログインメイ ニュウリョク] を選択した場合は [ログインメイ ニュウリョク] 画面が表示されます。

ログイン名入力

0 ~ 9、A ~ Z、- (ハイフン)、_ (アンダースコア)

利用者の名前を入力します。文字や数字を選ぶには または キーを押します。文字を削除するには (>) キーで削除したい文字の右側にカーソルを移動し、 (<) キーを押します。この画面を表示したときは、あらかじめ [GUEST] と表示されます。必要に応じて変更してください。

ログイン名を入力すると続けて [ファイルサーバ パスワード] 画面が表示されます。

ファイルサーバ パスワード

0 ~ 9、A ~ Z、- (ハイフン)、_(アンダースコア)

ファイルサーバパスワードを入力します。文字や数字を選ぶには または キーを押します。文字を削除するには キーで削除したい文字の右側にカーソルを移動し、 キーを押します。パスワードを入力すると続けて [プリントサーバ] 画面が表示されます。



この画面は、選択したファイルサーバにパスワードが設定されている場合のみ表示されます。

プリントサーバ

プリンタ名

[ファイルサーバログイン] で選択されたファイルサーバ上に設定されているプリントサーバの一覧が表示されます。一覧から本プリンタに該当するプリントサーバ(プリンタ名)を選択します。プリントサーバにパスワードが設定されている場合は続けて [パスワードニュウリョク] 画面が表示されます。

パスワード入力

0 ~ 9、A ~ Z、- (ハイフン)、_(アンダースコア)

プリントサーバパスワードを入力します。文字や数字を選ぶには または キーを押します。文字を削除するには キーで削除したい文字の右側にカーソルを移動し、 キーを押します。パスワードを入力すると続けて [ホカノサーバセンタク] 画面が表示されます。



この画面は、選択したプリントサーバにパスワードが設定されている場合のみ表示されます。

他のサーバ選択 ?

ハイ、**イイエ**

続けて別のファイルサーバの設定を行う場合は [ハイ] を選択します。[ハイ] を選択すると [ファイルサーバリスト] 画面が表示されます。[イイエ] を選択すると [ポーリングカンカク] 画面が表示されます。

ポーリング間隔 秒

1 ~ 15 ~ 999

本プリンタが印刷待ちジョブの有無を確認するためにNetWareサーバと通信するときのポーリング間隔を設定します。



お願い

ポーリング間隔を短く設定すると、ネットワークの通信負荷が増加するため、ネットワーク上のプリント以外のジョブの処理速度が遅くなる恐れがあります。

2

Windows ネットワークのための設定

グレーで示されている設定値は工場出荷時の値です。

SMB(Server Message Block)

ハイ、**イイエ**

SMB(Server Message Block)は、Windows 対応コンピュータ上でファイルとプリンタの共有を可能にする Windows 内蔵のプロトコルです。SMBを使用可能にすると、他のソフトウェアを使用することなくWindows対応コンピュータから本プリンタに印刷ジョブを送信できます。

自動 NETBIOS

ハイ、**イイエ**

[ハイ]を選択すると、プリンタがWindowsネットワーク上のWINSサーバを検索し、自動的にIPアドレスを取得して接続します。[ハイ]を選択すると[サーバメニューリョク]画面が表示されます。



メモ

この設定項目は、ネットワークプロトコルの設定で自動 IP 接続を使用し、[DHCP][BOOTP][RARP]のいずれかを [ハイ] に設定した場合のみ表示されます。

自動 NETBIOS 機能を使うためには、WINS ネームサーバとリレーエージェントが設定されている必要があります。設定方法については、Windows NT のマニュアルをごらんください。

ドメイン名入力

A ~ Z、[°]ス、[°]ス、{、}、^、(、)、'、&、%、@、\$、#、!、_(アンダースコア)、-(ハイフン)、(ピリオド)、0 ~ 9

本プリンタの Windows ネットワーク上でのドメイン名、ワークグループ名を入力します。大文字で最大 15 文字まで入力可能です。

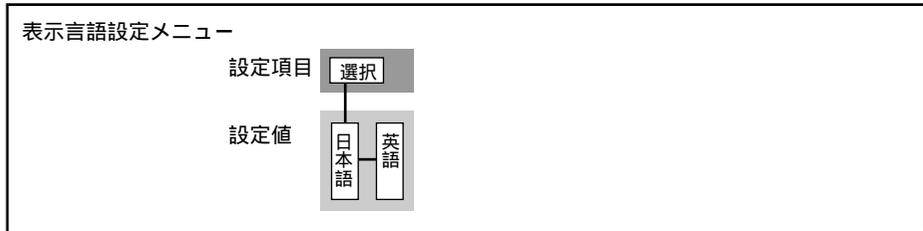
2

表示言語設定メニュー

表示言語設定メニューでは、操作パネルに表示される言語を選択します。日本語のほかに英語を選択することができます。

表示言語設定メニューの構造

表示言語設定メニューには、設定項目が1つしかありません。



表示言語設定メニューの設定項目

グレーで示されている設定値は工場出荷時の値です。

選択

ニホンゴ、エイゴ

操作パネルに表示されるメニューやメッセージの言語を選択します。

第 3 章

カラー調整のための設定項目

VisualCal 設定メニュー	58
VisualCal 設定メニューの構造	58
VisualCal 設定メニューの設定項目	61
カラー調整メニュー	64
カラー調整メニューの構造	64
カラー調整メニューの設定項目	65

VisualCal 設定メニュー

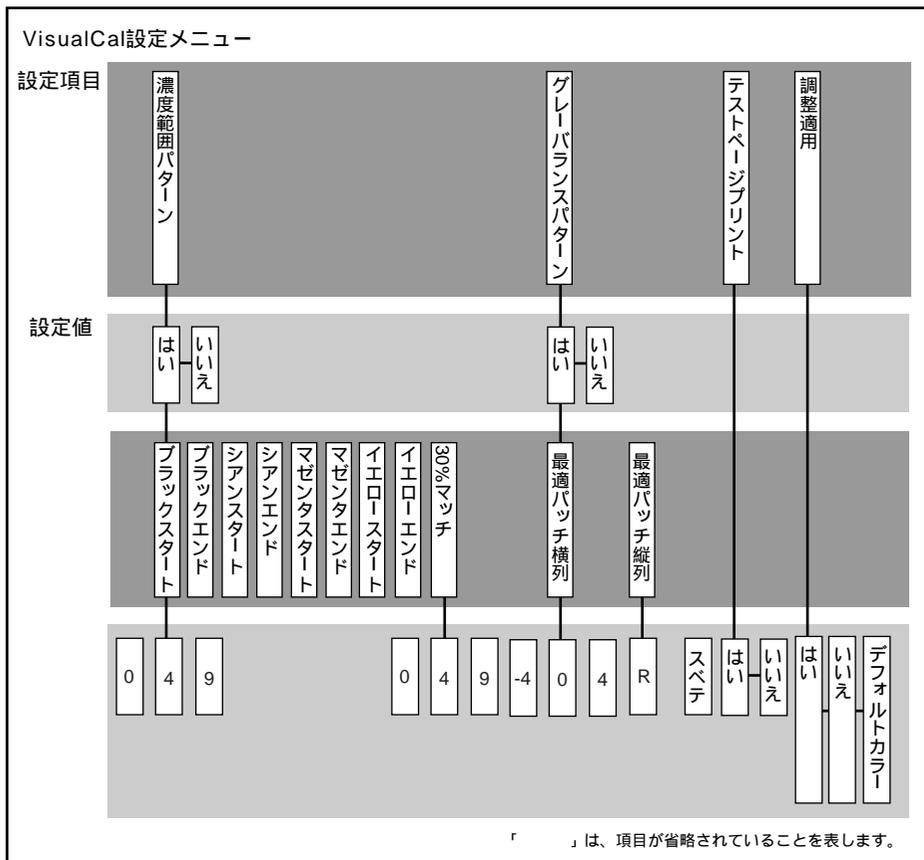
本プリンタの VisualCal 設定メニューを使うと、特別な機器を使用せず、操作パネルからのキー操作でキャリブレーションを簡単に行うことができます。

キャリブレーションは、プリンタのカラー再現能力を最大限引き出し、カラー品質を常に一定に保つためにプリンタの個体差を補正し、明暗やコントラストの微調整を行う機能です。キャリブレーションを行うと、キャリブレーション情報がプリンタに保存され、プリンタはこの情報に基づいてカラープリントを行います。

キャリブレーションの工程では、「濃度範囲パターン」と「グレーバランスパターン」の2種類のパターンをプリントして使います。2枚のサンプルページをプリントして、プリントされたパターンを目で見て判断します。パターンには、それぞれ英数字が割り振られており、その数字や英字を入力します。

VisualCal 設定メニューの構造

VisualCal 設定メニューは、4つの設定項目から構成されます。それぞれの設定項目には、「設定値」があり、設定値の確定操作を行うと、一番上の階層に戻るとともに、次の設定項目が表示されます。



濃度範囲パターンの見かた

各色ごとにスタート列では背景と区別できる最も色の薄い円の番号を、エンド列では背景と区別できる、最も色の濃い円の番号を入力します。

スタート列
列の左側から見ていって、背景と区別できる、最初の円を探す

エンド列
背景と区別できる最も色の濃い円を探す

列ごとにその番号を入力する

グレーバランスパターンの見かた

最も周囲のグレーの枠に色味が近く、なじんでいるパッチを見つけ、その横列の番号と縦列の英字を入力します。

最終的にこのパッチがもっとも周囲の枠になじんだ状態になるまで設定を繰り返す

もっとも周囲の枠になじむものを選ぶ
このパッチを指定するには横列は3、縦列はGと入力する

* 上記2つのパターンは、実際の出力紙とは異なります。

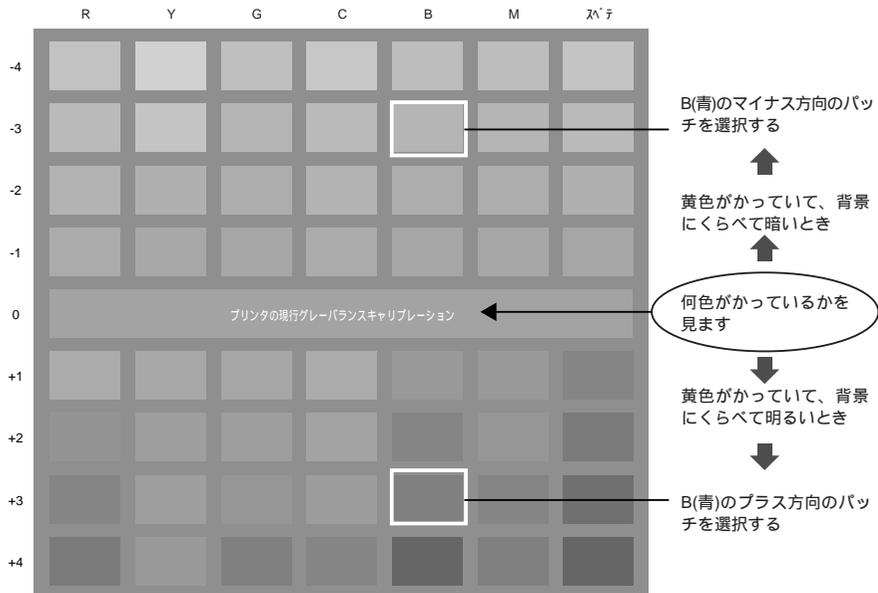


グレーバランスの調整がわかりにくいときは、次にあげる方法を試してみてください。比較的少ない手順で最適な色味および濃度に調整することができます。

まず、0の欄（プリンタの現行グレーバランスキャリブレーション）のグレーが何色がかっているかを判断します。次に0の欄のグレーの明暗に合わせて、下の表から該当する色味の「明」「暗」のどちらかを選び、グレーバランスパターンのパッチを指定します。

	R (赤)	Y (黄)	G (緑)	C (シアン)	B (青)	M (マゼンタ)	← 何色がかっているかを見る
明	C+ (シアン)	B+ (青)	M+ (マゼンタ)	R+ (赤)	Y+ (黄)	G+ (緑)	
暗	C- (シアン)	B- (青)	M- (マゼンタ)	R- (赤)	Y- (黄)	G- (緑)	

黄色がかっている場合の調整手順



色味の片寄りはなく、単に明暗を調整する場合

- 背景より明るいとき [スベテ] のプラス方向のパッチを選択
- 背景より暗いとき [スベテ] のマイナス方向のパッチを選択

VisualCal 設定メニューの設定項目

グレーで示されている設定値は工場出荷時の値です。

濃度範囲パターン

ハイ、イイエ

キャリブレーションのための濃度範囲パターンをプリントします。濃度範囲パターンをプリントするには[ハイ]を選択します。プリントした濃度範囲パターンを使って、明るさとコントラストを調整します。濃度範囲パターンには、パターンの見かた、設定値の入力に関するガイドがプリントされます。濃度範囲パターンのプリント後、[ブラック スタート]画面が表示されます。



メモ

濃度範囲パターンの見かたについては、「濃度範囲パターンの見かた」(P.59)をごらんください。
キャリブレーション操作の詳細については、ユーザーズガイド 第1章「カラーの管理について」

ブラックスタート

0 ~ 4 ~ 9

K(ブラック)の濃度範囲を設定します。ブラックスタート列の、背景と区別できる最も色の薄い円の番号を入力します。入力後、[ブラック エンド]画面が表示されます。

ブラックエンド

0 ~ 4 ~ 9

K(ブラック)の濃度範囲を設定します。ブラックエンド列の、背景と区別できる最も色の濃い円の番号を入力します。入力後、[シアン スタート]画面が表示されます。

シアンスタート

0 ~ 4 ~ 9

C(シアン)の濃度範囲を設定します。シアンスタート列の、背景と区別できる最も色の薄い円の番号を入力します。入力後、[シアン エンド]画面が表示されます。

シアンエンド

0 ~ 4 ~ 9

C (シアン) の濃度範囲を設定します。シアンエンド列の、背景と区別できる最も色の濃い円の番号を入力します。入力後、[マゼンタ スタート] 画面が表示されます。

マゼンタスタート

0 ~ 4 ~ 9

M (マゼンタ) の濃度範囲を設定します。マゼンタスタート列の、背景と区別できる最も色の薄い円の番号を入力します。入力後、[マゼンタ エンド] 画面が表示されます。

マゼンタエンド

0 ~ 4 ~ 9

M (マゼンタ) の濃度範囲を設定します。マゼンタエンド列の、背景と区別できる最も色の濃い円の番号を入力します。入力後、[イエロー スタート] 画面が表示されます。

イエロースタート

0 ~ 4 ~ 9

Y (イエロー) の濃度範囲を設定します。イエロースタート列の、背景と区別できる最も色の薄い円の番号を入力します。入力後、[イエロー エンド] 画面が表示されます。

イエローエンド

0 ~ 4 ~ 9

Y (イエロー) の濃度範囲を設定します。イエローエンド列の、背景と区別できる最も色の濃い円の番号を入力します。入力後、[30% マッチ] 画面が表示されます。

30% マッチ

0 ~ 4 ~ 9

30% マッチ列の、背景と最も濃度が近い円の番号を入力します。入力後、[グレーパランスパターン] 画面が表示されます。

グレーバランスパターン

ハイ、イイエ

キャリブレーションのためのグレーバランスパターンをプリントします。グレーバランスパターンをプリントするには [ハイ] を選択します。

C(シアン)、M(マゼンタ)、Y(イエロー)の3色を用いてプリントされたグレーができるだけK(ブラック)でプリントされたグレーに近づくように、CMYの濃度を調整します。グレーバランスパターンには、パターンの見かた、設定値の入力に関するガイドがプリントされます。グレーバランスパターンのプリント後、[サイテキパッチ(ヨコレツ)]画面が表示されます。

最適パッチ(横列)

-4 ~ 0 ~ 4

最も周囲のグレーの枠に色が近く、なじんでいるパッチを見つけ、その横列の番号を入力します。0以外の値を入力すると、[サイテキパッチ(タテレツ)]画面が表示されます。

最適パッチ(縦列)

R、Y、G、C、B、M、スベテ

最も周囲のグレーの枠に色が近く、なじんでいるパッチを見つけ、その縦列の英字を入力します。設定値を入力すると、[テストページプリント]画面が表示されます。

テストページ プリント

ハイ、イイエ

キャリブレーション前とキャリブレーション後の2枚のカラーテストページをプリントするには [ハイ] を選択します。[実行]キーを押すと、テストページのプリントが開始され、プリント終了後、続けて [チョウセイテキヨウ]画面が表示されます。

調整適用

ハイ、イイエ、デフォルトカラー

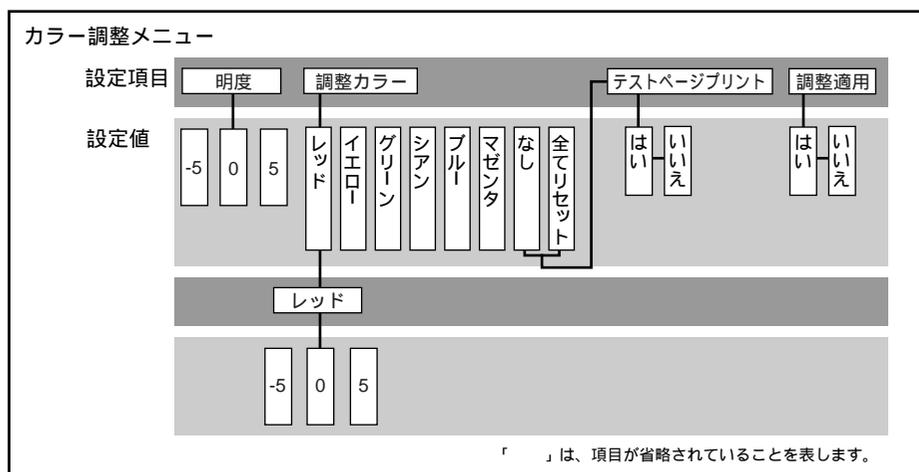
調整結果を適用するかどうかを選択します。プリントしたテストページの調整結果が良ければ [ハイ] を選択します。プリンタ内のキャリブレーション情報が最新のキャリブレーション情報に置き換わります。もう一度調整し直す必要がある場合は [イイエ] を選択します。[イイエ] を選択すると、キャリブレーションの結果を破棄してメインメニューの [VISUALCAL セッテイ] に戻ります。工場出荷時のキャリブレーションを使用する場合は [デフォルトカラー] を選択します。

カラー調整メニュー

カラー調整メニューでは、レッド、イエロー、グリーン、シアン、ブルー、マゼンタの各色について個別にカラー濃度を調整できます。

カラー調整メニューの構造

カラー調整メニューは、4つの設定項目から構成されます。それぞれの設定項目には、「設定値」があり、設定値の確定操作を行うと、一番上の階層に戻るとともに、次の設定項目が表示されます。



3

カラー調整のためのメニュー



メモ

操作の途中で **メニュー** キーを押すと、メインメニューに戻ります。
設定値の選択後、**実行** キーを押すと、次の設定項目の画面に進みます。

カラー調整メニューの設定項目

グレーで示されている設定値は工場出荷時の値です。

明度

-5 ~ 0 ~ 5

プリントする文書全体の明るさを増減します。マイナスの数値を入力すると暗く、プラスの数値を入力すると明るくなります。入力後、[チョウセイカラー] 画面が表示されます。

調整カラー

レッド、イエロー、グリーン、シアン、ブルー、マゼンタ、ナシ、スペテリセット

選択した色の濃度を変更できます。濃度を変更する色を選択します。[ナシ] [デフォルト] を選択すると、[テストプリント] 画面が表示されます。色を選択すると、続けて設定値の変更画面が表示されます。

色名称 (前項目で選択した色名称)

-5 ~ 0 ~ 5

変更する数値を入力します。入力後 [テストページプリント] 画面が表示されます。マイナスの数値を入力すると濃く、プラスの数値を入力すると薄くなります。

テストページプリント

ハイ、イイエ

カラー調整前とカラー調整後の2枚のカラーテストページをプリントするには [ハイ] を選択します。(実行) キーを押すと、テストページのプリントが開始され、プリント終了後、続けて [チョウセイテキヨウ] 画面が表示されます。

調整適用

ハイ、イイエ

カラーの調整結果を適用するかどうかを選択します。プリントしたテストページの調整結果が良ければ [ハイ] を選択します。もう一度調整し直す必要がある場合は [イイエ] を選択します。[イイエ] を選択すると、カラー調整の結果を破棄します。

第 4 章

その他のメニュー

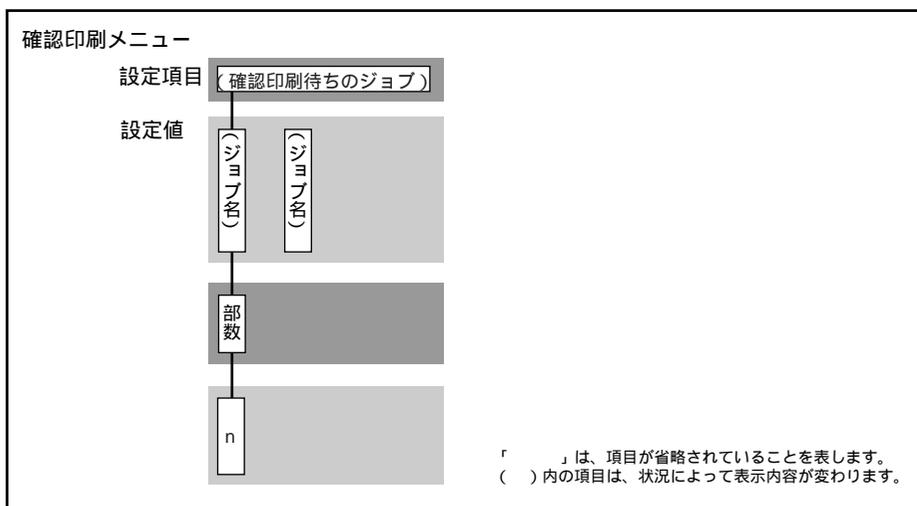
確認印刷メニュー	68
確認印刷メニューの構造	68
確認印刷メニューの設定項目	68
ユーティリティメニュー	70
ユーティリティメニューの構造	70
ユーティリティメニューの設定項目	70
リセットメニュー	72
リセットメニューの構造	72
リセットメニューの設定項目	72

確認印刷メニュー

確認印刷メニューは、複数部数のプリントを行うときに、あらかじめ1部だけプリントし、印字結果を確認した後プリントするためのメニューです。

確認印刷メニューの構造

確認印刷メニューの設定項目は1つです。設定項目は、2つの階層に分かれています。



確認印刷メニューの設定項目

n / nn ユーザ名 ジョブ名

ジョブ名称

プリントしたいジョブを選択します。

プリンタドライバで確認印刷を指定されたジョブは、プリンタのハードディスクにスプールされ、スプールされた順番に番号が振られます。操作パネルの1行目には、このスプールされたジョブの総数 (nn) と現在表示されているジョブの番号 (n)、送信したユーザ名が表示されます。2行目には、現在選択されているジョブの名称が表示されます。



メモ

確認印刷が指定されたプリントジョブがない場合は、「ジョブ ナシ」と表示されます。

操作パネルの表示がわかりにくいときは、WebSpoolerを使って操作してください。ソフトウェアガイド 第5章「WebSpoolerを使う」

本プリンタの操作パネルのディスプレイでは漢字やかななどの全角文字(2バイト文字)の表示はできません。漢字やかななどの全角文字(2バイト文字)でファイル名・ユーザ名を設定すると、確認印刷機能の操作パネルに表示されるファイル名・ユーザ名は以下のように変換されます。

半角英数字および半角記号：そのまま表示します。ただし小文字は大文字に変換します。

全角英数字：半角英数字に変換して表示します。ただし小文字は大文字に変換します。

全角ひらがな、カタカナ：半角カタカナに変換して表示します。
上記以外の全角文字(漢字や記号)は「*」を表示します。

部数

0 ~ 999

プリントする部数を変更します。プリンタドライバで指定された部数が表示されます。必要に応じて変更してください。



メモ

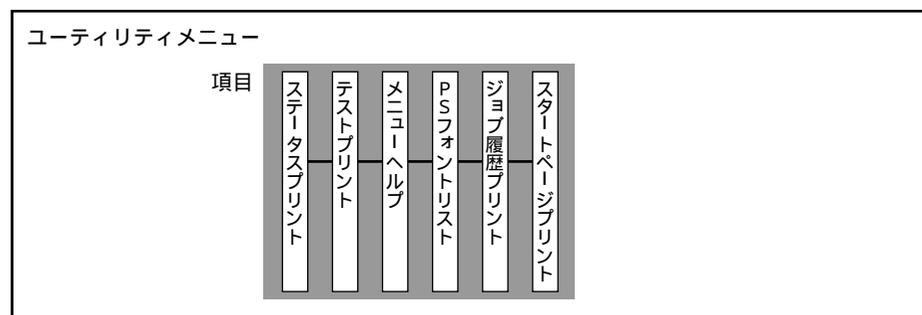
部数を0にすると、そのジョブがキャンセルされ、確認印刷キューから削除されます。

ユーティリティメニュー

ユーティリティメニューでは、プリンタの設定情報やカラーサンプル、搭載されているフォントなどの情報をプリントして確認することができます。

ユーティリティメニューの構造

ユーティリティメニューは6つの項目から構成されます。これらには「設定値」はありません。目的の項目を選択すると、すぐにプリントが実行されます。



ユーティリティメニューの設定項目

操作パネルのキー操作で、本プリンタに内蔵されたプリンタ情報のページをプリントできます。

メニュー キーを押して[ユーティリティ]を表示し、**実行** キーでプリントしたいページを選択します。**実行** キーを押すと、選択した情報ページがプリントされます。



メモ

実際のプリント内容については、付録のプリントサンプルをごらんください。付録「プリンタ情報のリスト」(P.76)

ステータスプリント

ステータスプリントには、プリンタの情報とプリンタ機能の設定情報、ネットワーク設定がプリントされます。



メモ

プリンタ機能の設定変更を行う前に、ステータスプリントをしておく、後でもう一度設定を元に戻したいときに役に立ちます。

テストプリント

キャリブレーション情報、カラーサンプル画像などがプリントされます。

メニューヘルプ

本プリンタの操作ガイドをプリントします。

PS フォントリスト

本プリンタ内蔵のPostScriptフォントおよびダウンロードされたPostScriptフォントの一覧をプリントします。書体名と印字サンプルを確認できます。

ジョブ履歴プリント

最近プリントされたジョブの一覧をプリントします。文書名、利用者名、プリントした日付、プリントの開始・終了時間、用紙サイズやページ数などがプリントされます。

スタートページプリント

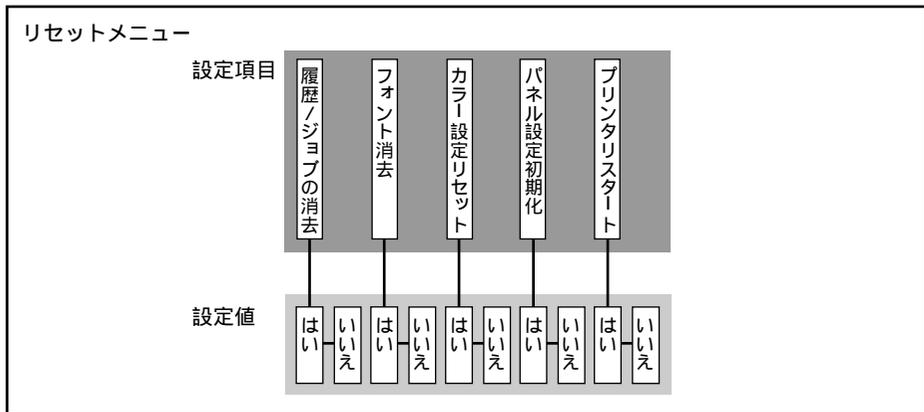
カラーサンプル、プリンタ名、使用可能なネットワークプロトコル、メモリ容量などがプリントされます。スタートページをプリントすると、プリンタが正しく接続されているかどうかを確認することができます。

リセットメニュー

リセットメニューには、プリンタに保存された情報の消去や、プリンタ設定情報を工場出荷時の状態にする、プリンタの再起動を行うなどの機能があります。

リセットメニューの構造

リセットメニューは5つの設定項目から構成されます。それぞれの設定項目には、「設定値」があり、設定値の確定操作を行うと、一番上の階層に戻るとともに、次の設定項目に進みます。



リセットメニューの設定項目

グレーで示されている設定値は工場出荷時の値です。

履歴 / ジョブの消去

ハイ、**イイエ**

[ハイ]を選択すると、プリンタのハードディスクに保存されているジョブ、ジョブの履歴情報を消去します。

フォント消去

ハイ、**イイエ**

[ハイ]を選択すると、プリンタのハードディスクに保存されているダウンロードフォントを消去します。



メモ

プリンタに内蔵されているフォントは消去されません。
フォントを消去した場合、フォントの再インストールを行う必要があります。

カラー設定リセット

ハイ、**イイエ**

[ハイ]を選択すると、プリンタのカラーキャリブレーション情報を工場出荷時の設定に戻します。

パネル設定初期化

ハイ、**イイエ**

[ハイ]を選択すると、変更したプリンタ設定情報を工場出荷時の設定に戻します。



プリンタ操作パネルで設定した日付、時間、および表示言語以外の項目は、すべて工場出荷時の設定に戻ります。

プリンタリスタート

ハイ、**イイエ**

[ハイ]を選択すると、プリンタを再起動します。

付 録

プリンタ情報のリスト.....	76
メニュー設定項目一覧.....	85

プリンタ情報のリスト

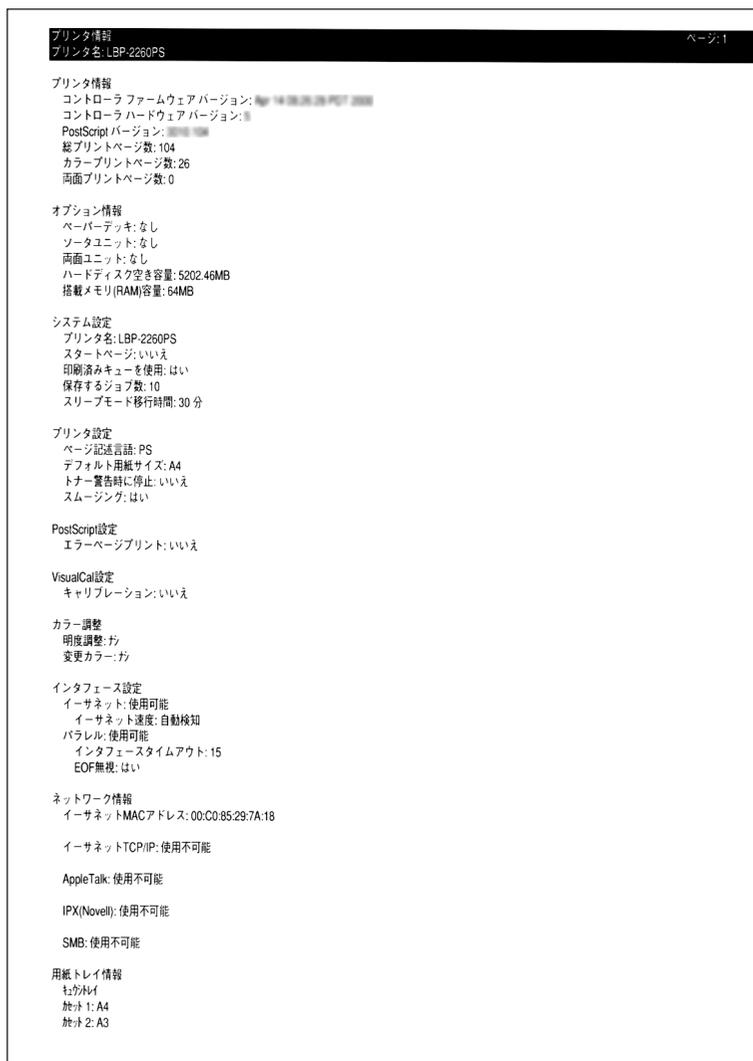
フォントリストや操作ガイドなど本プリンタに内蔵されている情報、ネットワークプロトコルの設定やインターフェースなどのプリンタの環境設定に関する情報などを必要に応じてプリントできます。



各リストのプリント操作については、プリンタ機能マニュアル 第5章「ユーティリティメニュー」(P.70)をご覧ください。

ステータスプリント

プリンタ機能の設定情報、ネットワーク情報、装着されたオプション装置など、プリンタの現在の設定に関する詳細情報がプリントされます。



テストプリント

キャリブレーション情報とカラーサンプル画像がプリントされます。



PS フォントリスト

プリンタ内蔵のPostScriptフォントおよびダウンロードされたPostScriptフォントの一覧が書体名・印字サンプルとともにプリントされます。

PostScript フォントリスト	フォント数: 239	ページ: 1
プリンタ名: LBP-2260PS		
AlbertusMT	123AaBbCc&\$*	
AlbertusMT-Italic	123AaBbCc&\$*	
AlbertusMT-Light	123AaBbCc&\$*	
AntiqueOlive-Bold	123AaBbCc&\$*	
AntiqueOlive-Compact	123AaBbCc&\$*	
AntiqueOlive-Italic	123AaBbCc&\$*	
AntiqueOlive-Roman	123AaBbCc&\$*	
Apple-Chancery	123AaBbCc&\$*	
Arial-BoldItalicMT	123AaBbCc&\$*	
Arial-BoldMT	123AaBbCc&\$*	
Arial-ItalicMT	123AaBbCc&\$*	
ArialMT	123AaBbCc&\$*	
AvantGarde-Book	123AaBbCc&\$*	
AvantGarde-BookOblique	123AaBbCc&\$*	
AvantGarde-Demi	123AaBbCc&\$*	
AvantGarde-DemiOblique	123AaBbCc&\$*	
Bodoni	123AaBbCc&\$*	
Bodoni-Bold	123AaBbCc&\$*	
Bodoni-BoldItalic	123AaBbCc&\$*	
Bodoni-Italic	123AaBbCc&\$*	
Bodoni-Poster	123AaBbCc&\$*	
Bodoni-PosterCompressed	123AaBbCc&\$*	
Bookman-Demi	123AaBbCc&\$*	
Bookman-DemItalic	123AaBbCc&\$*	
Bookman-Light	123AaBbCc&\$*	
Bookman-LightItalic	123AaBbCc&\$*	
CGBM-PropRoman	123AaBbCc&\$*	
Carta	123AaBbCc&\$*	
Chicago	123AaBbCc&\$*	
ChuGothicBBB-Medium-PropRoman	123AaBbCc&\$*	
Clarendon	123AaBbCc&\$*	
Clarendon-Bold	123AaBbCc&\$*	
Clarendon-Light	123AaBbCc&\$*	
CooperBlack	123AaBbCc&\$*	
CooperBlack-Italic	123AaBbCc&\$*	
Copperplate-ThirtyThreeBC	123AaBbCc&\$*	
Copperplate-ThirtyTwoBC	123AaBbCc&\$*	
Coronet-Regular	123AaBbCc&\$*	
Courier	123AaBbCc&\$*	
Courier-Bold	123AaBbCc&\$*	
Courier-BoldOblique	123AaBbCc&\$*	
Courier-Oblique	123AaBbCc&\$*	
Eurostile	123AaBbCc&\$*	
Eurostile-Bold	123AaBbCc&\$*	
Eurostile-BoldExtendedTwo	123AaBbCc&\$*	
Eurostile-ExtendedTwo	123AaBbCc&\$*	
Geneva	123AaBbCc&\$*	
GillSans	123AaBbCc&\$*	
GillSans-Bold	123AaBbCc&\$*	
GillSans-BoldCondensed	123AaBbCc&\$*	
GillSans-BoldItalic	123AaBbCc&\$*	
GillSans-Condensed	123AaBbCc&\$*	
GillSans-ExtraBold	123AaBbCc&\$*	
GillSans-Italic	123AaBbCc&\$*	
GillSans-Light	123AaBbCc&\$*	
GillSans-LightItalic	123AaBbCc&\$*	
GothicBBB-Medium-78-EUC-H	123AaBbCc&\$*	
GothicBBB-Medium-78-EUC-V	123AaBbCc&\$*	
GothicBBB-Medium-78-H	123AaBbCc&\$*	
GothicBBB-Medium-78-RKSJ-H	123AaBbCc&\$*	
GothicBBB-Medium-78-RKSJ-V	123AaBbCc&\$*	
GothicBBB-Medium-78-V	123AaBbCc&\$*	

阿伊宇江於あいうえおアイウエオ

PostScript フォントリスト	フォント数: 239	ページ: 2
プリンタ名: LBP-2260PS		
GothicBBB-Medium-78ms-RKSJ-H	123AaBbCc&*\$	阿伊宇江於あいうえおアイウエオ
GothicBBB-Medium-78ms-RKSJ-V		
GothicBBB-Medium-83pv-RKSJ-H	123AaBbCc&*\$	阿伊宇江於あいうえおアイウエオ
GothicBBB-Medium-90ms-RKSJ-H	123AaBbCc&*\$	阿伊宇江於あいうえおアイウエオ
GothicBBB-Medium-90ms-RKSJ-V		
GothicBBB-Medium-90msp-RKSJ-H	123AaBbCc&*\$	阿伊宇江於あいうえおアイウエオ
GothicBBB-Medium-90msp-RKSJ-V		
GothicBBB-Medium-90pv-RKSJ-H	123AaBbCc&*\$	阿伊宇江於あいうえおアイウエオ
GothicBBB-Medium-90pv-RKSJ-V		
GothicBBB-Medium-Add-H		
GothicBBB-Medium-Add-RKSJ-H	123AaBbCc&*\$	阿伊宇江於あいうえおアイウエオ
GothicBBB-Medium-Add-RKSJ-V		
GothicBBB-Medium-Add-V		
GothicBBB-Medium-Adobe-Japan1-0		
GothicBBB-Medium-Adobe-Japan1-1		
GothicBBB-Medium-Adobe-Japan1-2		
GothicBBB-Medium-EUC-H	123AaBbCc&*\$	
GothicBBB-Medium-EUC-V		
GothicBBB-Medium-Ext-H		
GothicBBB-Medium-Ext-RKSJ-H	123AaBbCc&*\$	阿伊宇江於あいうえおアイウエオ
GothicBBB-Medium-Ext-RKSJ-V		
GothicBBB-Medium-Ext-V		
GothicBBB-Medium-H		
GothicBBB-Medium-Hankaku	123AaBbCc&*\$	
GothicBBB-Medium-Hiragana	あいうえお ぁゎ	
GothicBBB-Medium-Katakana	アイウエオカキクケコ	
GothicBBB-Medium-NWP-H		
GothicBBB-Medium-NWP-V		
GothicBBB-Medium-RKSJ-H	123AaBbCc&*\$	阿伊宇江於あいうえおアイウエオ
GothicBBB-Medium-RKSJ-V		
GothicBBB-Medium-Roman	123AaBbCc&*\$	
GothicBBB-Medium-UniJIS-UCS2-H		
GothicBBB-Medium-UniJIS-UCS2-HW-H		
GothicBBB-Medium-UniJIS-UCS2-HW-V		
GothicBBB-Medium-UniJIS-UCS2-V		
GothicBBB-Medium-UniJIS-UTF8-H	123AaBbCc&*\$	
GothicBBB-Medium-UniJIS-UTF8-V		
GothicBBB-Medium-V		
GothicBBB-Medium-WP-Symbol	㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯	
Goudy	123AaBbCc&*\$	
Goudy-Bold	123AaBbCc&*\$	
Goudy-BoldItalic	123AaBbCc&*\$	
Goudy-ExtraBold	123AaBbCc&*\$	
Goudy-Italic	123AaBbCc&*\$	
HeiseiKakuGothic-W5-PropRoman	123AaBbCc&*\$	
HeiseiMincho-W3-PropRoman	123AaBbCc&*\$	
Helvetica	123AaBbCc&*\$	
Helvetica-Bold	123AaBbCc&*\$	
Helvetica-BoldOblique	123AaBbCc&*\$	
Helvetica-Condensed	123AaBbCc&*\$	
Helvetica-Condensed-Bold	123AaBbCc&*\$	
Helvetica-Condensed-BoldObl	123AaBbCc&*\$	
Helvetica-Condensed-Oblique	123AaBbCc&*\$	
Helvetica-Narrow	123AaBbCc&*\$	
Helvetica-Narrow-Bold	123AaBbCc&*\$	
Helvetica-Narrow-BoldOblique	123AaBbCc&*\$	
Helvetica-Narrow-Oblique	123AaBbCc&*\$	
Helvetica-Oblique	123AaBbCc&*\$	
HoeflerText-Black	123AaBbCc&*\$	
HoeflerText-BlackItalic	123AaBbCc&*\$	
HoeflerText-Italic	123AaBbCc&*\$	
HoeflerText-Ornaments	㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯	

付録

PostScript フォントリスト
 プリント名: LBP-2260PS

フォント数: 239

ページ: 3

HoeflerText-Regular	123AaBbCc&*\$	
HonMincho-M-PropRoman	123AaBbCc&*\$	
JL-PropRoman	123AaBbCc&*\$	
JoannaMT	123AaBbCc&*\$	
JoannaMT-Bold	123AaBbCc&*\$	
JoannaMT-BoldItalic	123AaBbCc&*\$	
JoannaMT-Italic	123AaBbCc&*\$	
LetterGothic	123AaBbCc&*\$	
LetterGothic-Bold	123AaBbCc&*\$	
LetterGothic-BoldSlanted	123AaBbCc&*\$	
LetterGothic-Slanted	123AaBbCc&*\$	
LubalinGraph-Book	123AaBbCc&*\$	
LubalinGraph-BookOblique	123AaBbCc&*\$	
LubalinGraph-Demi	123AaBbCc&*\$	
LubalinGraph-DemiOblique	123AaBbCc&*\$	
MMA-PropRoman	123AaBbCc&*\$	
Marigold	123AaBbCc&*\$	
Mincho-PC-Hiragana	123AaBbCc&*\$	
Mincho-PC-Katakana	123AaBbCc&*\$	
MonaLisa-Recut	123AaBbCc&*\$	
Monaco	123AaBbCc&*\$	
NewCenturySchlbk-Bold	123AaBbCc&*\$	
NewCenturySchlbk-BoldItalic	123AaBbCc&*\$	
NewCenturySchlbk-Italic	123AaBbCc&*\$	
NewCenturySchlbk-Roman	123AaBbCc&*\$	
NewYork	123AaBbCc&*\$	
Optima	123AaBbCc&*\$	
Optima-Bold	123AaBbCc&*\$	
Optima-BoldItalic	123AaBbCc&*\$	
Optima-Italic	123AaBbCc&*\$	
Osaka-MonoRoman	123AaBbCc&*\$	
Osaka-PropRoman	123AaBbCc&*\$	
Oxford	123AaBbCc&*\$	
Palatino-Bold	123AaBbCc&*\$	
Palatino-BoldItalic	123AaBbCc&*\$	
Palatino-Italic	123AaBbCc&*\$	
Palatino-Roman	123AaBbCc&*\$	
RLKL-PropRoman	123AaBbCc&*\$	
Ryumin-Light-78-EUC-H	123AaBbCc&*\$	
Ryumin-Light-78-EUC-V		
Ryumin-Light-78-H		
Ryumin-Light-78-RKSJ-H	123AaBbCc&*\$	阿伊宇江於あいうえおアイウエオ
Ryumin-Light-78-RKSJ-V		
Ryumin-Light-78-V		
Ryumin-Light-78ms-RKSJ-H	123AaBbCc&*\$	阿伊宇江於あいうえおアイウエオ
Ryumin-Light-78ms-RKSJ-V		
Ryumin-Light-83pv-RKSJ-H	123AaBbCc&*\$	阿伊宇江於あいうえおアイウエオ
Ryumin-Light-90ms-RKSJ-H	123AaBbCc&*\$	阿伊宇江於あいうえおアイウエオ
Ryumin-Light-90ms-RKSJ-V		
Ryumin-Light-90msp-RKSJ-H	123AaBbCc&*\$	阿伊宇江於あいうえおアイウエオ
Ryumin-Light-90msp-RKSJ-V		
Ryumin-Light-90pv-RKSJ-H	123AaBbCc&*\$	阿伊宇江於あいうえおアイウエオ
Ryumin-Light-90pv-RKSJ-V		
Ryumin-Light-Add-H		
Ryumin-Light-Add-RKSJ-H	123AaBbCc&*\$	阿伊宇江於あいうえおアイウエオ
Ryumin-Light-Add-RKSJ-V		
Ryumin-Light-Add-V		
Ryumin-Light-Adobe-Japan1-0		
Ryumin-Light-Adobe-Japan1-1		
Ryumin-Light-Adobe-Japan1-2		
Ryumin-Light-EUC-H	123AaBbCc&*\$	
Ryumin-Light-EUC-V		

メニューヘルプ

操作パネルのキーの使いかたやメニューの機能概要など、操作ガイドがプリントされます。

Canon LBP-2260PS

プリンタ動作時の操作

<p>文字表示部 プリンタの状態やエラーメッセージが表示されたり、プリンタ機能の設定項目が表示されます。</p>	<p>インヤフ カウ / スリープモード プリント可能な状態です。[メニュー] キーを押すと、プリンタ機能を設定できます。</p>	<p>ユーティリティ プリンタ内蔵のページを印刷します。ページには、ステータス、テスト、メニュー、PS フォントリスト、ジョブ履歴、スタートページがあります。</p>
---	--	--

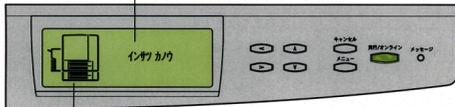
文字表示部
プリンタの状態やエラーメッセージが表示されたり、プリンタ機能の設定項目が表示されます。

A キーと V キー
このキーでメニュー項目を選択します。文字入力中は、このキーで文字を選択します。

> キー
文字入力中に、このキーでカーソルを右へ移動します。

< キー
文字入力中に、このキーで入力した文字を削除します。

操作パネル



<p>プリンタ位置表示 ホセツトやオプションのメンテナンスが必要な状況になると、その位置が表示されます。</p>	<p>キャンセルキー ジョブ処理中にこのキーを押すと印刷処理を中止します。また、メニューや設定操作を中止し、直ちにオンラインまたはオフライン状態に戻ります。このキーを押すとプリンタ機能メニューが表示されます。</p> <p>メニューキー 設定画面でメニュー項目または選択項目を選択し、次の画面へ進みます。また、オンラインとオフラインの切り替えを行います。</p> <p>実行/オンラインキー ランプが点滅している時は、メッセージに応じた処置が必要です。ランプが点灯している時は、サービスマンへの連絡が必要です。</p>	<p>メッセージ (赤 LED)</p>
---	--	-----------------------------

各種設定[†]

リセット	全ジョブのキャンセル、プリンタ機能のリセット、フォントのリセット、カラー設定のリセット、プリンタの再起動ができます。
システム セッテ	プリンタ名、セットアップ時のパスワード、スリープモード移行時間、スタートページのプリントの有無、プリントの履歴などを設定できます。
プリント セッテ	デフォルト用紙サイズ、スモーキングのオン・オフ、トナー警告処理などを設定できます。
PS セッテ	PostScript のエラー処理やカバーページの有無を設定できます。
VISUALCAL セッテ	2種類の色比較パターンをプリントして色調整を行います。
カラー チョウセ	カラー画像の明るさやカラーバランスを調整できます。
インタフェース セッテ	各インタフェースの設定ができます。
ネットワーク/DiCoM セッテ	使用するネットワークプロトコルに関する設定ができます。
ネットワークサービス セッテ	SMB や NetWare のプリンタ共有に関する設定ができます。
ヒガク/ゲンコ セッテ	操作パネルやプリンタ内蔵ページの表示言語を選択できます。

†パスワードによる設定値の保護が可能です。

メッセージの種類

警告メッセージ	警告内容に応じた処置を取るまでの間、印刷を続行できます。 例) "X トー 2260 E22"
エラーメッセージ	印刷を続行するにはメッセージに従って対処して下さい。 例) "X トー 2260", "X トー 2260 E11", "X トー 2260 E12"

1999 © Electronics For Imaging, Inc.

ジョブ履歴プリント

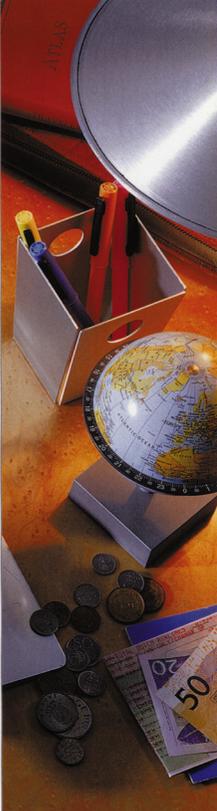
最近プリントされたジョブの一覧をプリントします。文書名、利用者名、プリントした日付、プリントの開始・終了時間、用紙サイズやページ数などがプリントされます。

ジョブID*	プリンタ名	ユーザ	日付	開始時間	終了時間	処理時間	ファイルサイズ	用紙サイズ	用紙の種類	ページ記法	書本	カラー	白黒	合計
OK	ドキュメント	ユーザ	00:01:30	13:21:12	13:21:46	00:00:02	9 KB	A4 77%	ps		1	0	1	1
OK	ジョブID*	ユーザ	00:01:30	13:21:12	13:21:46	00:00:02	9 KB	A4 77%	ps		1	0	1	1
OK	もろけい 資料カ-ズ	ユーザ	00:01:30	13:22:02	13:22:46	00:00:11	15 KB	A4 77%	ps		1	0	1	1
OK	PSポート付	ユーザ	00:01:30	13:22:21	13:24:05	00:01:11	5 KB	A4 77%	ps		2	0	2	2
OK	写真カ-ズ	ユーザ	00:01:30	13:23:32	13:24:55	00:00:35	21 KB	A4 77%	ps		1	1	0	1
OK	VisualCal	ユーザ	00:01:30	13:46:21	13:47:21	00:00:14	41 KB	A4 77%	ps		1	1	0	1
OK	VisualCal	ユーザ	00:01:30	13:48:47	13:49:59	00:00:05	41 KB	A4 77%	ps		1	1	0	1
OK	VisualCal	ユーザ	00:01:30	13:50:34	13:51:26	00:00:07	23 KB	A4 77%	ps		1	1	0	1
OK	VisualCal	ユーザ	00:01:30	13:51:47	13:52:38	00:00:04	23 KB	A4 77%	ps		1	1	0	1
OK	VisualCal	ユーザ	00:01:30	13:53:18	13:54:10	00:00:04	23 KB	A4 77%	ps		1	1	0	1
OK	VisualCal	ユーザ	00:01:30	13:54:18	13:55:00	00:00:35	21 KB	A4 77%	ps		1	1	0	1
OK	VisualCal	ユーザ	00:01:30	13:55:45	13:57:06	00:00:36	21 KB	A4 77%	ps		1	1	0	1
OK	A02企画書00	MAC07	00:01:30	14:16:46	14:23:54	00:00:39	2 MB	A4 77%	ps		2	1	1	2
OK	B2デザイン書01	MAC07	00:01:30	14:17:31	14:23:54	00:02:07	1 MB	A4 77%	ps		12	11	1	12
OK	Opusjectプレゼン資料集02	MAC07	00:01:30	14:19:43	14:28:37	00:02:51	1 MB	A4 77%	ps		13	12	1	13
OK	Opusjectプレゼン資料集01	MAC07	00:01:30	14:22:42	14:28:37	00:03:34	5 MB	A4 77%	ps		24	23	1	24
OK	D社イベント会場プラン2	MAC07	00:01:30	14:28:01	14:39:07	00:04:37	7 MB	A4 77%	ps		42	41	1	42
OK	D社イベント会場プラン3	MAC07	00:01:30	14:32:43	14:59:24	00:08:34	7 MB	A4 77%	ps		43	42	1	43
OK	E版ツール計画書42	MAC07	00:01:30	14:41:21	14:59:24	00:02:36	5 MB	A4 77%	ps		23	22	1	23
OK	F01現場報告書A1	MAC07	00:01:30	14:44:02	14:59:24	00:01:33	2 MB	A4 77%	ps		15	14	1	15
OK	社内経営資料	MAC07	00:01:30	14:45:40	15:01:21	00:03:13	729 KB	A4 77%	ps		13	12	1	13
OK	報告書フォームI	MAC07	00:01:30	15:06:00	15:08:32	00:00:42	250 KB	A4 77%	ps		2	1	1	2
OK	ファックス用紙T	MAC07	00:01:30	15:08:45	15:08:32	00:00:22	98 KB	A4 77%	ps		2	1	1	2
OK	E版ツールデザイン書41	MAC07	00:01:30	15:09:31	15:15:35	00:03:02	5 MB	A4 77%	ps		29	28	1	29
OK	ジョブID*	ユーザ	00:01:30	15:15:30	15:19:47	00:00:09	11 KB	A4 77%	ps		1	0	1	1
OK	ジョブID*	ユーザ	00:01:30	15:33:25	15:33:35	00:00:08	160 KB	7H 7H	pdf		0	0	0	0
OK	ジョブID*	ユーザ	00:01:30	15:37:10	15:37:20	00:00:09	160 KB	7H 7H	pdf		0	0	0	0
OK	J企画会議資料00	MAC07	00:01:30	15:40:57	15:42:46	00:00:30	906 KB	A4 77%	ps		2	1	1	2
OK	7H	7H	00:01:30	15:42:31	15:43:35	00:00:00	866 KB	A4 77%	cmp		1	1	0	1
OK	7H	7H	00:01:30	15:49:45	15:51:15	00:00:00	866 KB	A4 77%	cmp		1	3	0	3
OK	chkprt1_dig.bmp	PC01	00:01:30	16:02:11	16:05:36	00:00:05	822 KB	A4 77%	ps		2	1	1	2
OK	chkprt1st1.bmp	PC01	00:01:30	16:02:23	16:05:36	00:00:16	2 MB	A4 77%	ps		2	1	1	2
OK	complete.bmp	PC01	00:01:30	16:02:42	16:05:36	00:00:04	143 KB	A4 77%	ps		2	1	1	2
OK	delptdlog.bmp	PC01	00:01:30	16:02:40	16:05:36	00:00:04	378 KB	A4 77%	ps		2	1	1	2
OK	delwarn.bmp	PC01	00:01:30	16:03:01	16:05:36	00:00:04	378 KB	A4 77%	ps		2	1	1	2
OK	dwtr1.bmp	PC01	00:01:30	16:03:13	16:09:59	00:00:17	1 MB	A4 77%	ps		2	1	1	2
OK	explere.bmp	PC01	00:01:30	16:03:33	16:09:59	00:00:18	2 MB	A4 77%	ps		2	1	1	2
OK	filedwn1.bmp	PC01	00:01:30	16:03:53	16:09:59	00:00:14	1 MB	A4 77%	ps		2	1	1	2
OK	fileopen1.bmp	PC01	00:01:30	16:04:10	16:09:59	00:00:08	767 KB	A4 77%	ps		2	1	1	2
OK	fileopen2.bmp	PC01	00:01:30	16:04:25	16:09:59	00:00:05	767 KB	A4 77%	ps		2	1	1	2
OK	filesave.bmp	PC01	00:01:30	16:04:38	16:09:59	00:00:11	951 KB	A4 77%	ps		2	1	1	2
OK	filesave_dig.bmp	PC01	00:01:30	16:04:53	16:09:59	00:00:11	767 KB	A4 77%	ps		2	1	1	2
OK	guid1.bmp	PC01	00:01:30	16:05:12	16:05:58	00:00:26	2 MB	A4 77%	ps		2	1	1	2

スタートページプリント

カラーサンプル、プリンタ名、使用可能なネットワークプロトコル、メモリ容量、プリンタ設定の概要などがプリントされます。スタートページをプリントすると、プリンタが正しく接続されているかどうかを確認することができます。





LBP-2260PS



プリンタ情報

プリンタ名: LBP-2260PS
 解像度: 600 dpi x 600 dpi
 プリンタ言語: PS3
 コントローラハードウェアバージョン: 5
 コントローラファームウェアバージョン: Mar 30 1996 45:02 PM ST 1 0000
 両面ユニット: 未装着
 ペーパーデッキ: なし
 ソータユニット: なし

メモリ情報

搭載メモリ(RAM)容量: 64MB
 ハードディスク空き容量: 1981MB

ネットワーク情報

AppleTalk: 使用不可能
 イーサネットTCP/IP: 使用不可能
 IPX(Novell): 使用不可能
 SMB: 使用不可能
 イーサネット: 使用可能








CanonおよびCanonロゴはキヤノン株式会社の商標です。
 Fiery Driven、Fiery Drivenロゴ、VisualCal、ColorWiseおよびNetWiseは、Electronics for Imaging, Inc.の商標です。
 PANTONE(®)およびPANTONE CALIBRATED Design (®)は、Pantone, Inc.の商標です。
 Adobe、PostScript、PostScript 3およびPostScriptロゴは、Adobe Systems Incorporatedの商標です。
 上記以外の社名および商品名は、各社の商標もしくは登録商標です。

設定項目	設定値	内容
<システム設定メニュー> P.26 (前ページより続き)		
パスワード変更	ハイ、 イエ	管理者用のパスワードを設定するかどうかを選択します。
ニューパスワード	0 ~ 9、A ~ Z、a ~ z、-、_、 スペース	新しい管理者用のパスワードを入力します。
パスワード確認	0 ~ 9、A ~ Z、a ~ z、-、_、 スペース	確認のため、[新しいパスワード]で入力したパスワードをもう一度入力します。
<プリンタ設定メニュー> P.29		
デフォルト用紙サイズ	A4 、レター	プリンタの初期状態の紙サイズを設定します。
ソータモード	スタック、 ジョブセパレート	ソータ使用時の排紙方法を設定します。
トナー警告処理	ケイゾク 、テイシ	トナーが残り少なくなった時の処理のしかたを設定します。
スムージング	ハイ 、イエ	スムージング処理を使うかどうかを設定します。
<PS 設定メニュー> P.31		
エラーページプリント	ハイ、 イエ	ポストスクリプトエラーが発生した場合の処理のしかたを選択します。
< VisualCal 設定メニュー > P.58		
ノドハンイパターン	ハイ 、イエ	キャリブレーションのための濃度範囲パターンをプリントします。
ブラックスタート	0 ~ 4 ~ 9	K (ブラック) の濃度範囲を設定します。
ブラックエンド	0 ~ 4 ~ 9	K (ブラック) の濃度範囲を設定します。
シアンスタート	0 ~ 4 ~ 9	C (シアン) の濃度範囲を設定します。
シアンエンド	0 ~ 4 ~ 9	C (シアン) の濃度範囲を設定します。
マゼンタスタート	0 ~ 4 ~ 9	M (マゼンタ) の濃度範囲を設定します。
マゼンタエンド	0 ~ 4 ~ 9	M (マゼンタ) の濃度範囲を設定します。
イエロースタート	0 ~ 4 ~ 9	Y (イエロー) の濃度範囲を設定します。
イエローエンド	0 ~ 4 ~ 9	Y (イエロー) の濃度範囲を設定します。
30% マッチ	0 ~ 4 ~ 9	グレーの濃度範囲を設定します。
グレーバランスパターン	ハイ 、イエ	キャリブレーションのためのグレーバランスパターンをプリントします。
最適パッチ横列	-4 ~ 0 ~ 4	横列のパッチからグレーバランスの最適のものを選択して、数値を入力します。
最適パッチ縦列	R、Y、G、C、B、M、 スペ	縦列のパッチからグレーバランスの最適のものを選択して、数値を入力します。
テストページプリント	ハイ 、イエ	キャリブレーション前とキャリブレーション後の2枚のカラーテストページをプリントします。
調整適用	ハイ 、イエ、デフォルトカラー	調整結果を適用するかどうかを選択します。

設定項目	設定値	内容
<カラー調整メニュー> P.64		
明度	-5 ~ 0 ~ 5	プリントする文書全体の明るさを増減します。
調整カラー	レッド、イエロー、グリーン、シアン、ブルー、マゼンタ、ナシ、スベテリセット	濃度を変更したい色を選択します。
色名称（前項目で選択した色名称）	-5 ~ 0 ~ 5	選択した色の濃度を設定します。
テストプリント	ハイ、イイエ	カラー調整前とカラー調整後の2枚のカラーテストページをプリントします。
調整適用	ハイ、イイエ	カラーの調整結果を適用するかどうかを選択します。
<インターフェース設定メニュー> P.32		
イーサネット	ツカウ、ツカワナイ	イーサネット接続を行うかどうかを選択します。
イーサネット速度	ジドウ、10BASE-T、10BASE-5、10BASE ジドウ、100	本プリンタとネットワーク上のコンピュータ間でのイーサネット通信速度を選択します。
パラレル	ツカウ、ツカワナイ	パラレルポートを使用してプリントするかどうかを選択します。
パラレルタイムアウト	5 ~ 15 ~ 300 ビョウ	パラレルポートからジョブを受け付ける待ち時間を設定します。
EOF 無視	ハイ、イイエ	ファイル中の終了命令 (EOF) を無視するかどうかを設定します。
<ネットワークプロトコル設定メニュー> P.34		
TCP/IP-イーサネット	ハイ、イイエ	イーサネットネットワークでTCP/IPプロトコルを使用するかどうかを設定します。
自動IP	ハイ、イイエ	IPアドレスの自動取得を行うかどうかを設定します。
DHCP	ハイ、イイエ	DHCPを使うかどうかを設定します。
BOOTP	ハイ、イイエ	BOOTPを使うかどうかを設定します。
RARP	ハイ、イイエ	RARPを使うかどうかを設定します。
自動ゲートウェイ	ハイ、イイエ	ゲートウェイアドレスの自動取得を行うかどうかを設定します。
イーサネットIPアドレス	127.000.000.001	IPアドレスを設定します。
イーサネットサブネットマスク	255.255.255.000	サブネットマスクを設定します。
ゲートウェイアドレス	127.000.000.001	ゲートウェイアドレスを設定します。
AppleTalk	ハイ、イイエ	AppleTalkを使うかどうかを設定します。
ゾーン選択	ゾーン名	AppleTalkゾーンを選択します。
ネットウェア	ハイ、イイエ	ネットウェアを使うかどうかを設定します。
自動フレームタイプ	ハイ、イイエ	フレームタイプの自動選択を行うかどうかを設定します。
ETHERNET 802.3	ハイ、イイエ	ETHERNET 802.3を使うかどうかを設定します。
ETHERNET 802.2	ハイ、イイエ	ETHERNET 802.2を使うかどうかを設定します。
ETHERNET II	ハイ、イイエ	ETHERNET IIを使うかどうかを設定します。
ETHERNET SNAP	ハイ、イイエ	ETHERNET SNAPを使うかどうかを設定します。

設定項目	設定値	内容
<ネットワークサービス設定メニュー> P.42		
PSERVER	ハイ、 イイエ	プリントサーバを使うかどうかを設定します。
NDS (Novell ディレク トリサービス)	ハイ 、イイエ	NDS を使うかどうかを設定します。
設定変更	ハイ、 イイエ	NDS の設定を変更するかどうかを選択します。
NDS ツリー選択	ツリー一覧	NDS ツリー一覧から目的のツリーを選択します。
バインダリ削除	ハイ、 イイエ	設定済みのバインダリを削除するかどうかを選択しま す。
ログイン	ハイ、 イイエ	NetWare サーバにログインするかどうかを選択します。
オブジェクトセンタク	オブジェクト	NDS ツリー内のログインオブジェクトを検索します。
パスワード入力	0 ~ 9、A ~ Z、a ~ z、-、_、 \$、^、~	NDS ツリー内のログインオブジェクトのパスワードを 入力します。
プリントサーバ	プリントサーバ	NDS ツリー内の目的のプリントサーバを選択します。
パスワード入力	0 ~ 9、A ~ Z、a ~ z、-、_、 \$、^、~	NDS のプリントサーバのパスワードを入力します。
プリントキュー タンサク	NDS ツリー 、サブツリー	プリントキューオブジェクトの検索範囲を選択します。
バインダリ	ハイ 、イイエ	バインダリを使うかどうかを設定します。
バインダリ設定	サンショウ、ムシ、ファイルサー バ サクジョ、ヘンコウ	バインダリ設定の参照、削除、変更を行います。 (バインダリが設定済みの場合のみ表示)
ファイルサーバ選択	接続済みファイルサーバ	ファイルサーバを選択します。
ファイルサーバ削除	接続済みファイルサーバ	選択したファイルサーバの接続を削除します。
ファイルサーバリスト	ファイルサーバ	選択したファイルサーバの追加、または設定変更を行 います。
ファイルサーバログイン	ADMIN、 SUPERVISOR 、 ログインメニュウリョク	ログイン名を選択してファイルサーバにログインしま す。
ログイン名入力	A ~ Z、0 ~ 9、_、-	ログイン名を入力します。
パスワード入力	A ~ Z、0 ~ 9、_、-	ファイルサーバパスワードを入力します。
プリントサーバリスト	プリンタ名	本プリンタに該当するプリントサーバを選択します。
パスワード入力	A ~ Z、0 ~ 9、_、-	プリントサーバのパスワードを入力します。
他のサーバ選択	ハイ、 イイエ	別のファイルサーバの設定を行うかどうかを設定しま す。
ポーリング間隔	1 ~ 15 ~ 999 ビョウ	ポーリング間隔を設定します。
SMB(Server Message Block)	ハイ、 イイエ	SMB を使うかどうかを設定します。
自動NETBIOS	ハイ、 イイエ	NETBIOSの自動設定機能を使うかどうかを設定します。
ネームサーバ	ハイ、 イイエ	ネームサーバを使うかどうかを設定します。
ネームサーバIPアドレス	127.000.000.001	WINSネームサーバの IP アドレスを入力します。
サーバ名入力	A ~ Z、\$、^、~、{、}、^、(、) `、 、&、%、@、\$、#、!、_、 -、.、0 ~ 9	本プリンタの Windows ネットワーク上での名称を入力 します。

設定項目	設定値	内容
<ネットワークサービス設定メニュー> P.42 (前ページより続き)		
コメント入力	A ~ Z、スペース、{、}、^、(、)、\、 、&、%、@、\$、#、!、_、 -、.、0 ~ 9	プリンタに関する情報などを入力できます。
ドメイン名入力	A ~ Z、スペース、{、}、^、(、)、\、 、&、%、@、\$、#、!、_、 -、.、0 ~ 9	本プリンタのWindowsネットワーク上でのドメイン名、 ワークグループ名を入力します。
<表示言語設定メニュー> P.55		
選択	二ホンゴ、エイゴ	操作パネルに表示される言語を選択します。

* グレーで示されている設定値は、工場出荷時の値です。

用語索引

記号

30% マッチ 62

A

AppleTalk 35, 39

B

BOOTP 37

D

DHCP 37

E

EOF 無視 33

ETHERNET 802.2 40

ETHERNET 802.3 40

ETHERNET II 40

ETHERNET SNAP 41

N

NDS (Novell ディレクトリサービス) 45

NDS ツリー選択 45

NetSpot 16

NetWare ネットワーク 44

NVRAM 16

P

PSERVER 43, 44

PS 設定メニュー 31

PS フォントリスト 71, 78

R

RARP 37

S

SMB(Server Message Block) 44, 52

T

TCP/IP 35

TCP/IP- イーサネット 36

V

VisualCal 設定メニュー 58

W

Windows ネットワーク 52

ア行

イーサネット 32

イーサネット IP アドレス 37

イーサネット サブネットマスク 38

イーサネット速度 33

イエローエンド 62

イエロースタート 62

色名称 (前項目で選択した色名称) 65

印刷済みキュー使用 27

インタフェース設定メニュー 32

エラーページプリント 31

オブジェクト選択 46

カ行

確認印刷メニュー 68

カラー設定消去 73

カラー調整メニュー 64

キー

○ キー 17

キャンセル キー 17

○ キー 17

実行/オンライン キー 17

< キー 17

> キー 17

メニュー キー 17

キャリブレーション 58

グレーバランスパターン 59, 63

ゲートウェイアドレス 38

コメント入力 53

サ行

サーバ名入力	53
最適パッチ縦列	63
最適パッチ横列	63
シアンエンド	62
シアンスタート	61
時間	28
システム設定メニュー	26
自動 NETBIOS	52
自動 IP	36
自動ゲートウェイアドレス	37
自動フレームタイプ	39
ジョブ履歴	71, 83
数字の入力	18
スタートページ	71, 84
スタートページプリント	27
ステータスプリント	70, 76
スムージング	30
スリープモード	27
設定値の選択	23
設定の優先順位	16
設定変更	45
ソータモード	30
ゾーン選択	39
操作キー	17
操作パネル	17

タ行

調整適用	63, 65
ディスプレイ	19
テストプリント	65, 71, 77
テストページプリント	63
デフォルト用紙サイズ	29
トナー警告処理	30
ドメイン名入力	54

ナ行

ニューパスワード	28
ネームサーバ	53
ネームサーバ IP アドレス	53
ネットワークウェア	36, 39
ネットワークサービス設定メニュー	42
ネットワークプロトコル設定メニュー	34
濃度範囲パターン	59, 61

ハ行

バインダリ	49
バインダリ削除?	46
バインダリ設定	49
パスワード確認	28
パスワード入力	47, 48, 51
パスワード変更	28
パネル設定初期化	73
パネル表示言語	55
パネル表示言語メニュー	55
パラレル	33
パラレルタイムアウト	33
日付	28
ファイルサーバ削除	50
ファイルサーバ選択	50
ファイルサーバリスト	50
ファイルサーバログイン	50
フォント消去	72
ブラックエンド	61
ブラックスタート	61
プリンタ設定メニュー	29
プリンタ名	27
プリンタリストスタート	73
プリント可能状態	19
プリントキュー探索	48
プリントサーバー	47
プリントサーバリスト	51
変更カラー	65
ポーリング間隔	52
他のサーバ選択	51
保存するジョブ数	27

マ行

マゼンタスタート	62
明度	65
メインメニュー	20
メニュー機能	16
メニュー操作	22
メニューの構造	20, 21
メニューの種類	17
メニューヘルプ	71, 82
文字の入力	18

ヤ行

ユーティリティメニュー	70
優先順位	16

ラ行

リセットメニュー	72
履歴 / ジョブの消去	72
ログイン	46
ログイン名入力	50

LBP-2260PSII MENU MAP Part-1

MENU MAPの見かた

() 入力する文字、または表示される文字が場合によって変わります。

メッセージ画面を示します。

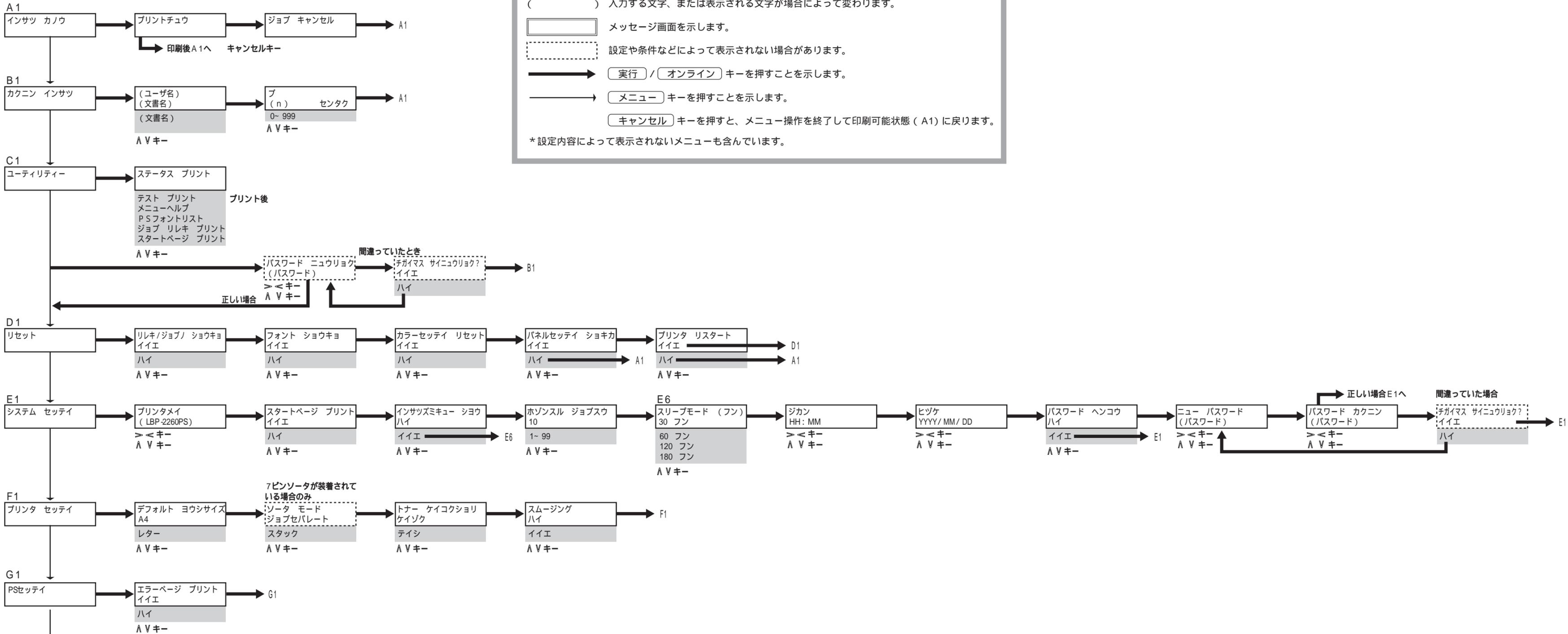
設定や条件などによって表示されない場合があります。

実行 / オンライン キーを押すことを示します。

メニュー キーを押すことを示します。

キャンセル キーを押すと、メニュー操作を終了して印刷可能状態 (A1) に戻ります。

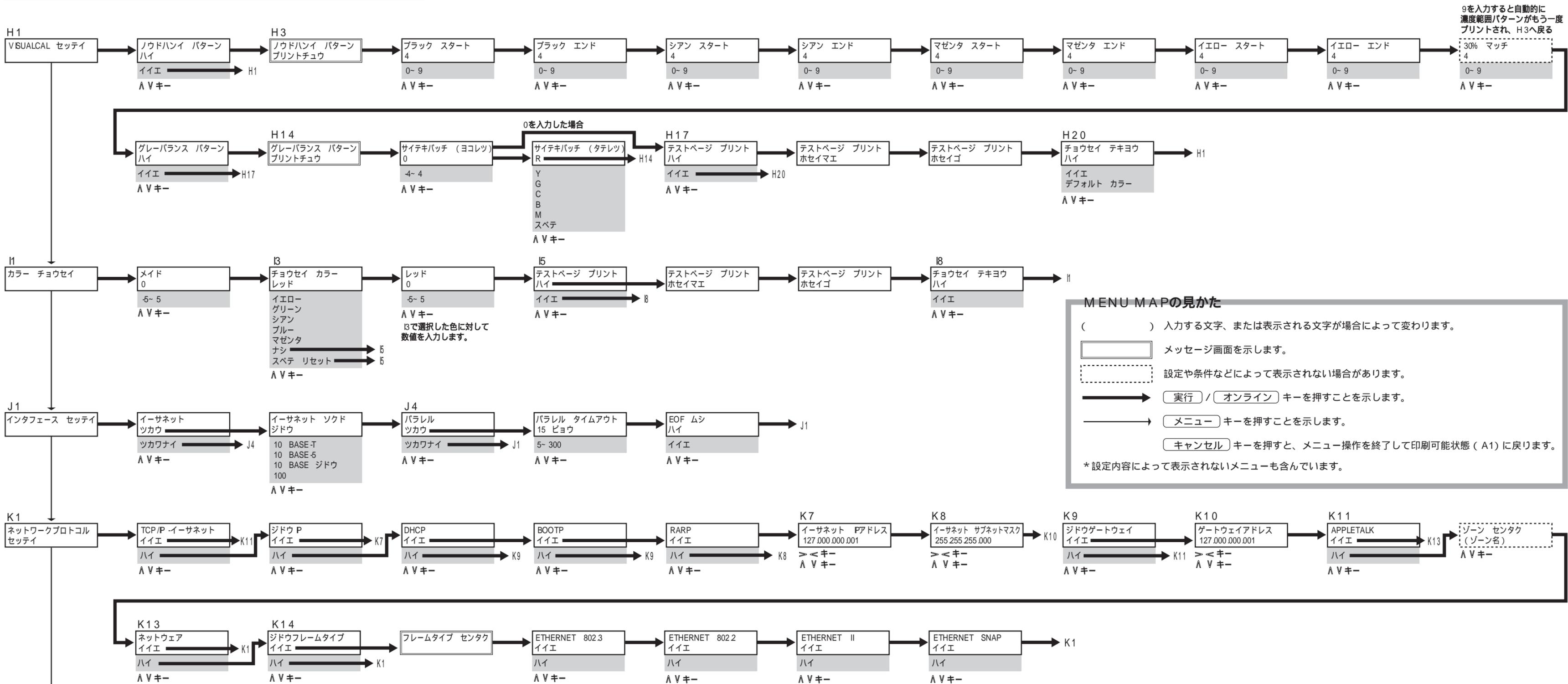
* 設定内容によって表示されないメニューも含んでいます。



Part-2へ続く

キリトリ線

LBP-2260PSII MENU MAP Part-2

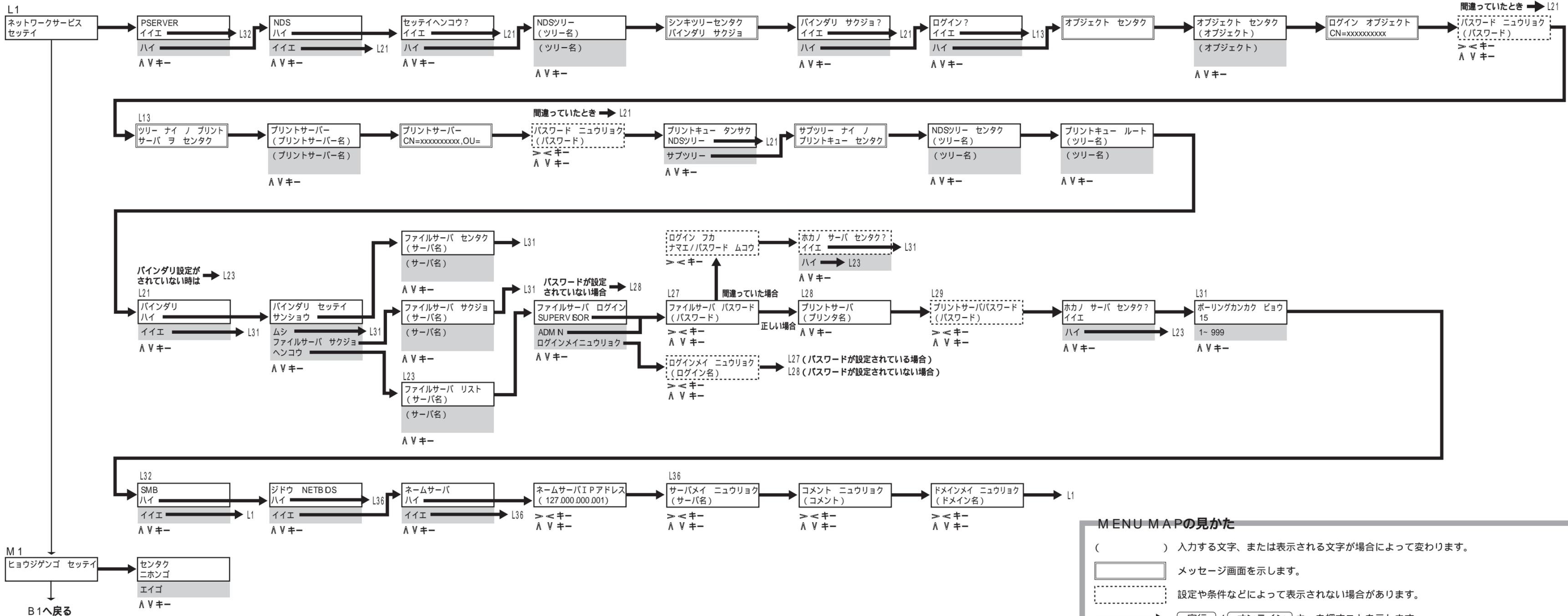


MENU MAPの見かた

- () 入力する文字、または表示される文字が場合によって変わります。
- メッセージ画面を示します。
- 設定や条件などによって表示されない場合があります。
- 実行 / オンライン キーを押すことを示します。
- メニュー キーを押すことを示します。
- キャンセル キーを押すと、メニュー操作を終了して印刷可能状態 (A1) に戻ります。

*設定内容によって表示されないメニューも含んでいます。

LBP-2260PSII MENU MAP Part-3



MENU MAPの見かた

- () 入力する文字、または表示される文字が場合によって変わります。
- メッセージ画面を示します。
- 設定や条件などによって表示されない場合があります。
- 実行 / オンライン キーを押すことを示します。
- メニュー キーを押すことを示します。
- キャンセル キーを押すと、メニュー操作を終了して印刷可能状態 (A1) に戻ります。

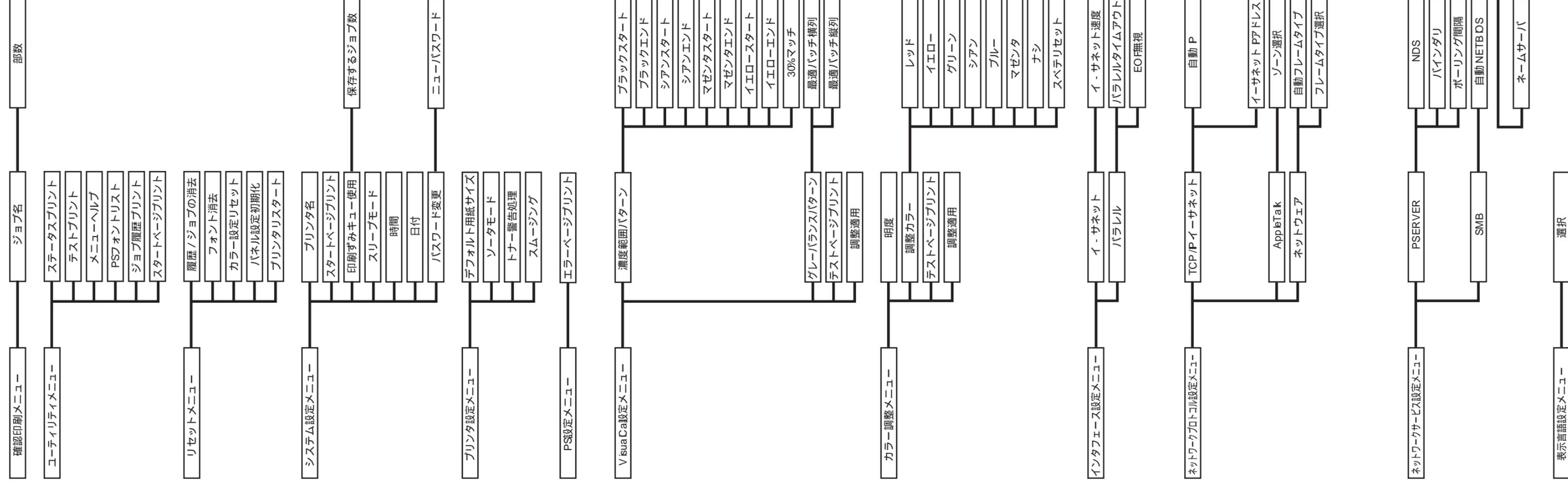
* 設定内容によって表示されないメニューも含まれています。

キリトリ線

LBP-2260PSII QUICK MENU GUIDE

Quick Menu Guideの見かた

設定内容によって表示されないメニューも含まれています。
このGuideは、実際のメニュー操作の流れを示すものではありません。設定項目の早見表としてご利用ください。





この印刷物はエコマーク認定の再生紙を使用しています。